

令和5年度（2023年度）
学校推薦型選抜 学生募集要項

○学校推薦型選抜 II

（大学入学共通テストを課す）

教 育 学 部
医 学 部
薬 学 部
工 学 部

インターネットによる出願受付のみ



入学者選抜等関係日程

事 項	日 程
大学入学共通テスト	令和5年1月14日(土)・15日(日) 【◇追試験：令和5年1月28日(土)・29日(日)】
出 願 期 間	令和5年1月16日(月)から1月20日(金)17時まで(必着) ※ただし、インターネット出願登録システムは、1月10日(火)から事前登録が可能です。
受 験 票 【受験番号確定メール送信日】	令和5年1月27日(金)に、インターネット出願登録システムよりダウンロードが可能となる予定です。 ※当日の17時までに登録された電子メールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、本学からのメールを確実に受信できるようにしてください。 (詳細は55ページ参照)
試 験 日	令和5年2月4日(土)
合 格 者 発 表	令和5年2月9日(木) ※参考のため、 <u>11時頃</u> 、熊本大学ウェブサイトへ合格者の受験番号を掲載します。(通信環境の状況により遅れることがあります。) なお、新型コロナウイルス感染予防対策のため、本学構内における合格者受験番号の掲示は行いません。 (詳細は57ページ参照)
合 格 通 知 書 等 発 送	令和5年2月9日(木) ※2月11日(土)までに到着しない場合は、2月13日(月)以降に入試課(096-342-2148)へ連絡してください。
入 学 手 続 期 間	令和5年2月16日(木)から2月17日(金)17時まで(必着)

新型コロナウイルス感染症への対応等について

1. 感染拡大に伴う入試変更等のお知らせについて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、本要項に記載されている日程等を変更する場合があります。

変更が生じた場合は、本学ウェブサイトでお知らせしますので、最新の情報を確認してください。

【熊本大学ウェブサイト <https://www.kumamoto-u.ac.jp/>】

2. 受験にあたっての感染予防について

新型コロナウイルスに罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者や試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者、海外から日本に入国して受験する場合に、入国後の待機期間中の者については、受験することはできません。

試験当日までの体調管理及び感染予防にご留意願います。

なお、受験にあたっての感染予防等の注意事項については、本学ウェブサイトに掲載していますので、必ずご確認ください。

【令和5年度熊本大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症への対応について

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/nyuushi-covid-19>】

3. 試験場における感染予防対策へのご協力について

本学入学者選抜においては、文部科学省から示された「令和5年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」に基づき、受験生のみなさんが安心して受験できるよう環境整備に努めます。

なお、各試験場における感染予防対策については、各試験場掲示板でもお知らせしますので、受験生への要請事項等を確認の上、ご協力をお願いします。

この要項における表記について

大学入学共通テストの出題教科・科目名は、次のように略しています。

- 国語 → 国
- 地理歴史 → 地歴
「世界史B」 → 「世B」, 「日本史B」 → 「日B」
- 公民
「現代社会」 → 「現社」, 「倫理」 → 「倫」, 「政治・経済」 → 「政経」,
「倫理, 政治・経済」 → 「倫・政経」
- 数学 → 数
「数学Ⅰ」 → 「数Ⅰ」, 「数学Ⅱ」 → 「数Ⅱ」,
「数学Ⅰ・数学A」 → 「数Ⅰ・数A」, 「数学Ⅱ・数学B」 → 「数Ⅱ・数B」,
「簿記・会計」 → 「簿」, 「情報関係基礎」 → 「情報」
- 理科 → 理
- 外国語 → 外
「英語」 → 「英」, 「ドイツ語」 → 「独」, 「フランス語」 → 「仏」, 「中国語」 → 「中」,
「韓国語」 → 「韓」

目 次

アドミッション・ポリシー	1
募集人員・出願方法	11
推薦・選抜方法等	
1. 教育学部	13
2. 医学部医学科（一般枠）	22
3. 医学部医学科（熊本みらい医療枠）	24
4. 医学部医学科（地域枠）	26
5. 医学部保健学科	29
6. 薬学部	31
7. 工学部（ア）	33
8. 工学部（イ）	35
出願・受験案内等	
1. 出願手続	37
2. 検定料の支払方法	41
3. インターネット出願登録方法	42
4. 受験票及び試験場等案内	55
5. 受験に際しての注意事項	56
6. 合格者発表	57
7. 入学手続	57
8. 合格者に対する注意事項	58
9. 学校推薦型選抜志願者が一般選抜を志願する場合の取扱い	58
10. 障がい等を有する入学志願者との事前相談	59
11. 請求により本人に開示される個人情報	60
12. 個人情報の取扱い	61
学生生活等	
1. 学生寄宿舍（学生寮）	62
2. 高等教育の修学支援新制度による入学料・授業料等減免について	62
3. 奨学金	63
参考資料	
令和5年度学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項の主な変更点	64
令和4年度学校推薦型選抜Ⅱの実施状況	66
熊本大学位置図	67

アドミッション・ポリシー

熊本大学のアドミッション・ポリシー

熊本大学では次のような人を求めます。

- ・主体的な学びを通して高い教養と専門性を身に付け、人類社会の発展に貢献したいと思う人
- ・多様な文化や価値観を寛容に受け入れ、理性的判断に基づく対話ができる人
- ・新しい課題に意欲的に取り組み、理性ある行動ができる人
- ・グローバルな視野を持ちつつ、地域社会や世界が抱える課題の解決に貢献する意欲を持つ人

各学部・学科（課程）のアドミッション・ポリシー

教育学部

<学校教育教員養成課程>

I 求める学生像

教育学部では、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 教員を目指す強い意志と情熱を持ち、教育に関わる諸問題解決に真摯で意欲的に取り組むことができる人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

<初等・中等教育コース>

(小学校専攻)

小学校専攻では、人材育成の目的及び学位授与の方針を踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 小学校教員を目指す強い意志と情熱を持ち、教育に関わる諸問題解決に真摯で意欲的な取り組みができる人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

(教科に関する専攻)

教科に関する専攻では、人材育成の目的及び学位授与の方針を踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 小・中学校教員を目指す強い意思と情熱を持ち、教育に関わる諸問題解決に真摯で意欲的な取り組みができる人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

＜特別支援教育コース＞

特別支援教育コースでは、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした特別支援教育の指導者の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 特別支援学校や小・中学校等において、特別な支援を必要とする子どもの教育を担う教員を目指す強い意志と情熱を持ち、特別支援教育への関心と意欲を有する人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技術を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

＜養護教育コース＞

養護教育コースでは、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした養護教諭の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 養護教諭を目指す強い意志と情熱を持ち、子どもの心身の発達、健康課題、健康管理、健康教育に関心を有する人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

II 入学者選抜の基本方針

教育学部では、大学入学までに身に付けておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

＜初等・中等教育コース＞

（小学校専攻）

小学校専攻では、大学入学までに身に付けておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

（教科に関する専攻）

教科に関する専攻では、大学入学までに身に付けておくことが期待される資質・能力とし

て、生徒の教育に対する幅広い関心と情熱，論理的思考力，コミュニケーション能力を重視しています。また，以上の学生を選抜するための基本方針として，多様な学生を評価できる入試を提供します。

<特別支援教育コース>

特別支援教育コースでは，大学入学までに身に付けておくことが期待される資質・能力として，子どもの教育に対する幅広い関心と情熱，論理的思考力，コミュニケーション能力を重視します。また，以上の学生を選抜するための基本方針として，多様な学生を評価できる入試を提供します。

<養護教育コース>

養護教育コースでは，大学入学までに身に付けておくことが期待される資質・能力として，心身の健康教育を中心とする子どもの教育に対する幅広い関心と情熱，論理的思考力，コミュニケーション能力を重視しています。また，以上の学生を選抜するための基本方針として，多様な学生を評価できる入試を提供します。

III 選抜方法

【特別選抜】

学校推薦型選抜Ⅱ

大学入学共通テストを課し，高等学校までの教科の基礎的知識・技能を評価するとともに，調査書や推薦書等を参考にしながら，各コース・専攻の特性を踏まえた面接，実技等を実施し，論理的思考力・判断力・表現力等及び教職への意欲を総合的に評価し，選抜を行います。なお，面接においては，主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

点 評価観	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)			
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	教員を目指す意志, 教育に関わる問題解決への意欲	学習意欲, 問題を解決できる能力	教育と社会的活動への興味・関心	コミュニケーション能力, 協調性
入試区分・課程							
前期日程	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人留学生選抜	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎

医学部

熊本大学医学部では、医学・保健学（看護学・放射線技術科学・検査技術科学）の発展に寄与し、広く社会に貢献できる医療者・研究者・教育者を育成するために、豊かな人間性、優れた協調性、高い倫理観、十分な基礎学力、科学的探究心、国際的視野を持つ人を求めています。

<医学科>

I 求める学生像

熊本大学医学部医学科の使命

豊かな人間性と高い倫理観を持ち、医学およびその関連領域における社会的な使命を追求、達成しうる医師・医学者を育てる。

アドミッション・ポリシー

熊本大学医学部医学科の使命を達成するために、医学部医学科では、次のような人を求めています。

1. 病める人たちやその家族の気持ちを理解できる人
2. チーム医療の中心的役割を果たすための優れた協調性を持つ人
3. 地域医療に関心を持ち、地域住民の健康増進に貢献する意欲を持つ人
4. 科学的探究心が旺盛で、国際的視野で医科学研究を展開する意欲に溢れる人
5. 社会に対する幅広い視野を有し、地域や国際社会における保健医療や福祉に深い関心を持つ人
6. 日々進歩する医学や医療の最新知識を吸収できる基礎学力を持ち、生涯にわたって自己学習を継続できる人
7. 医学と医療以外の幅広い分野にも興味を持ち、継続的に教養を深める意欲に溢れる人

II 入学者選抜の基本方針

医学部医学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、基礎的知識（基礎学力）・論理的思考力・判断力・表現力等を評価します。

（医学科への入学までに身につけてほしいこと）

受験生の多様性に合わせて、大学入学共通テスト及び個別学力検査では物理・化学・生物から2科目選択となっていますが、入学後、医学科の様々な専門科目の基礎として、高等学校で学ぶ「生物・生物基礎」は重要な科目です。生物学の教科書はバランス良く構成されており、最新の生命現象についても平易に解説されていますので、幅広く学んでおくことが必要です。

また、教科の基礎学力だけでなく、論理的な文章を書くための国語力、グローバルでグローバルな医療の世界での共有言語である英語の素養を十分に身につけ、国際的な広い視野とコミュニケーション能力を備えていることも重要です。

III 選抜方法

【特別選抜】

学校推薦型選抜II

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、推薦書、調査書及び面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	チーム医療に 必要とされる コミュニケーション能力・ 協調性	地域医療 への関心 ・貢献	医学研究への関 心・持続 的な学習 意欲
前期日程	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選 抜Ⅱ(一般枠)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選 抜Ⅱ(熊本み らい医療枠)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選 抜Ⅱ(地域枠)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	◎	◎	◎	○	○	○

<保健学科>

I 求める学生像

保健学(看護学,放射線技術科学,検査技術科学)の発展を担い,広く社会に貢献できる
資質の高い医療者・研究者・教育者を育成するために,保健学科では次のような人を求めています。

1. 看護職(看護師,保健師,助産師)並びに診療放射線技師,臨床検査技師という職業
に魅力を感じ,専門分野において地域貢献するとともに,国際的な広い視野で物事を考
え,活躍する意欲と熱意のある人
2. 人間に対する尊厳の念を持ち,多様な価値観を受け入れる寛容さと優れた協調性を
備えた人間性豊かな人で,医療における高い倫理観とマナーを育ていける資質を持
った人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解した上で,国語,外国語とともに2科目以
上の理科(生物,化学,物理)において優れた学力を有する人
4. 高等学校までに自らの目標に基づいて取り組んだ経験やクラブ活動あるいは生徒会
活動,ボランティア活動等の経験を有し,様々な社会環境を受け入れることができる
豊かな人間性を持った人
5. 専門分野の知識や技術に興味・関心を持って学び,実験や臨地実習においても真摯な
態度で自らの課題を設定して問題解決し,新しい分野にも積極的に取り組んでいくフ
ロントニア精神を持った人
6. 協調性に富み,チーム医療の一員としてお互いの仕事を尊重しつつ協同的に働き,専
門分野における役割・機能の責務を果たし,指導的役割を担える資質を有する人
7. 科学的探求心と積極的学習意欲を備え,学部卒業後は専門職業人や教育者・研究者と
しての能力を高め,指導的立場に立って社会貢献しようという意欲のある人

II 入学者選抜の基本方針

医学部保健学科の入学試験では,高等学校までの教育課程を踏まえ,知識・技能(基礎学
力)・思考力・判断力・表現力等を評価します。また,入学後のカリキュラムを考慮して,
選抜にあたっては数学・理科科目を主とした論理的思考力や科学的探究心,英語科目による

読解・表現のための外国語能力，国語科目を主とした理解力及び構成的論述能力，医療従事者に必要な倫理観や協調性，社会貢献等への関心やその他学習意欲等を重視します。

III 選抜方法

【特別選抜】

学校推薦型選抜Ⅱ

基礎学力に加え，保健学科を志望した動機，科学的・知的探究心，柔軟な思考力，保健学に対する熱意と適性，高等学校における活動状況，ボランティア等の社会貢献，その他学習意欲を主体として，評価・選抜を行います。そのため，大学入学共通テスト及び面接試験を課し，書面審査では，調査書を評価します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)	
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	専門職業人としての基礎学力	専門職業人としての適性
前期日程	◎	○		◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	○	○	◎	○
社会人選抜	○	○	○	○	○
私費外国人留学生選抜	◎	○	○	◎	○

薬学部

I 求める学生像

薬学部では，“薬学は医薬を通して人類の健康に貢献する総合科学である”との理念のもと，医薬品の創製・生産・管理，環境・保健衛生及び薬剤師の職務等に関わる基礎知識を習得させ，生命科学を基礎とする高度な創薬・育薬研究能力と倫理観を備えた創造性豊かな人材を育成することを目指しています。将来の薬学を担う人材を育成するため，本学部では次のような人を求めています。

- ・ “くすり”に関わる職業に魅力を感じ，自らその仕事に携わりたいという希望や意欲を有する人
- ・ 困難を克服する精神力や生命に対する倫理観，マナーを育てていける人
- ・ 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し，その上で，化学，物理，生物の一つあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人
- ・ 情報収集，情報発信，コミュニケーションの手段としての情報科学や外国語能力の向上のための努力を持続できる人
- ・ 高等学校までにクラブ活動，生徒会活動およびボランティア活動など様々な活動に参加したり，あるいは自らの目標や考えの基に何かに取り組んだり，趣味を楽しんだりした経験を有する人
- ・ 学部卒業後は，薬学の様々な領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという意欲を有する人

<薬学科>

薬学部理念・目標に基づき臨床に関わる薬学を担う人材を育成するため、薬学部の方針に加え、薬学科では次のような人を求めています。

1. “薬剤師”という職業に魅力を感じ、卒業後は医療や臨床薬学研究など様々な薬学領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという意欲を有する人
2. 薬剤師として患者様の気持ちや考えを理解できるように人間愛や倫理観、協調性を育んでいける人

<創薬・生命薬科学科>

薬学部理念・目標に基づき創薬や育薬に関わる薬学を担う人材を育成するため、薬学部の方針に加え、創薬・生命薬科学科では次のような人を求めています。

1. “研究”や“開発”に魅力を感じ、卒業後は創薬・育薬や生命薬科学を通して社会に貢献しようという意欲を有する人
2. 研究者、開発者としての倫理観や困難を克服する精神力と体力を育んでいける人

II 入学者選抜の基本方針

薬学部の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、基礎的知識（基礎学力）論理的思考力・判断力・表現力等を評価します。また、入学後のカリキュラムを考慮して、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれか及び化学）、数学、外国語（英語）、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。

III 選抜方法

【特別選抜】

学校推薦型選抜II

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な基礎学力を判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については推薦書、調査書、志望理由書及び面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

評価観点	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	“くすり”に関 わる職業に魅 れを感じ、自 らその仕事に 携わりたいと いう希望や意 欲を有する	困難を克服 する精神力 や生命に対 する倫理観, マナーを育 んでいける	情報収集, 情 報発信, コミ ュニケーショ ン手段として の情報科学や 外国語能力の 向上のための 努力を持続で きる
入試区分						
前期日程	◎	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型 選抜II	◎	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎

工学部

I 求める学生像

工学部は、優れた資質や能力、高度な専門性を備えた技術者及び研究者を養成するとともに、高度な科学技術の提供により人類の福祉と文化の進展、自然との共生に寄与します。あわせて、工学研究の推進や先端科学技術の開発によって工学の進歩、地域・産業界の発展に貢献することを目指しています。このため、工学部では次のような人を求めます。

1. 明確な目標を持って主体的に考え、自ら行動できる人
2. 工学を学習するのに必要な基礎学力（特に、数学、理科）を持っている人
3. 社会性やコミュニケーション能力を備えている人
4. 人類の幸福・福祉や自然との共生に関心を持っている人
5. グローバル社会で活躍する意欲を持っている人
6. ものづくりに関心を持っている人

<土木建築学科>

土木建築学科では、自然環境の保全、社会基盤の安全・安心、上質で快適な都市環境を築くために土木・建築にわたる専門知識を備え、自然と共生し持続可能な社会を構築する能力を有する人材を育成することを目指しています。

以上のような観点から、本学科は次のような人を求めています。

1. 環境と共生する社会の構築、安全で魅力的な街をつくるためのまちづくりや地域防災、美しく快適な建築や都市環境を創造するための技術やデザインに対して深い興味を持ち、それらを実現するための知識や技術を修得しようとする意欲あふれる人
2. 高い倫理観をもって、将来は人間生活と社会の向上のために尽力しようとする強い意志をもつ人
3. 好奇心、探求心、向学心をもって、多様な人々と協働して課題に取り組むための協調性を育み、論理的な思考力をもって自ら考え、行動できる人
4. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、数学や理科に加えて、コミュニケーション手段としての情報リテラシーや外国語能力の向上、ものづくりの基盤となる創造力や芸術的素養を高めるための努力を持続できる人

<機械数理工学科>

機械数理工学科は、ものづくりの基幹技術である機械工学、高度なシステム技術及び必要な数理工学を組み合わせることで広範な問題解決に活かせるグローバルな視野を持つ技術者、研究者を目指す次のような人を求めています。

1. 人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のもの作りに強い意欲を持つ人
2. 国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身につけ、リーダーシップと行動力を発揮する技術者・研究者を目指す人
3. 課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人
4. 幅広い教養の上に機械工学と数理工学の専門知識を身につけ、それらの実社会への応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人
5. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人

<情報電気工学科>

情報電気工学科では、情報・電気・電子分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

1. 情報・電気・電子分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学習・研究意欲を有している人
2. 工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において優れた理解力と応用力を有する人

<材料・応用化学科>

材料・応用化学科では、物理と化学をベースとして、原子・分子レベルから物質や生命を深く理解することで、人間社会と自然環境が調和しながら発展していくことを目指して、環境、資源、エネルギーなどの課題を生命化学、物質化学、材料（マテリアル）科学の立場から解決することのできる工学技術者・研究者の養成を目標とします。

そのために次のような人材を求めます。

1. 生命化学、物質化学、材料科学に関する“研究”や“開発”に魅力を感じ、将来、それらに関連する仕事に携わりたいという希望や意欲を持った人
2. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学、生物の複数の科目において優れた理解力と応用力を持った人
3. 情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての外国語能力の向上の努力を続けることが可能で、幅広い教養を持ち国際的に活躍できる工学技術者・研究者となる意欲を持った人

II 入学者選抜の基本方針

工学部の入学試験ではアドミッション・ポリシーにふさわしい人材を選抜するために、一般選抜の他に特別選抜として総合型選抜（グローバルリーダーコース入試）、学校推薦型選抜、帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜を実施しています。本学部の入試では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、面接及び小論文などを組み合わせて入学志願者の能力や資質を総合的に評価します。

III 選抜方法

【特別選抜】

1. 学校推薦型選抜Ⅱ（ア）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

2. 学校推薦型選抜Ⅱ（イ）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科における教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

※ 各選抜で特に重視するポイント (◎：特に大きい比重, ○：大きい比重)

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	人類の幸福・福祉, 自然との共生に関心をも っている人	グローバル社 会で活躍する 意欲をもつて いる人	ものづくり に関心をも っている人
前期日程	◎	◎	○	○	○	○
後期日程	◎	◎	○	◎	○	◎
総合型選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜 Ⅱ (ア)	◎	◎	○	◎	○	◎
学校推薦型選抜 Ⅱ (イ)	◎	◎	○	◎	○	◎
帰国生徒選抜	◎	◎	○	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	◎	◎	○	◎	◎	◎

募集人員・出願方法

本学では、特別選抜として学校長（出願要件を満たす教育施設）の推薦に基づき、入学定員の一部について、次のとおり入学者選抜を実施します。

1. 募集人員

学 部	学 科 ・ 課 程 ・ 専 攻		募 集 人 員			
教育学部	学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース	小学校専攻	(一般枠)	10人	
				(地域枠)	10人	
				(理数枠)	10人	
				理科専攻	5人	
			実技系専攻	音楽	(3人程度)	
				美術	(1人程度)	
				保健体育	(3人程度)	
				技術	(1人程度)	
	家庭	(2人程度)				
		特別支援教育コース	6人			
		養護教育コース	8人			
医学部	医学科		23人	(一般枠)	5人	
				(熊本みらい医療枠)	10人	
				(地域枠)	8人	
	保健学科	看護学専攻		18人		
放射線技術科学専攻		9人				
検査技術科学専攻		9人				
薬学部	薬 学 科		15人			
	創薬・生命薬科学科		10人			
工学部	土 木 建 築 学 科		(ア)	26人	(イ) 各学科 若干名	
	機 械 数 理 工 学 科			21人		
	情 報 電 気 工 学 科			30人		
	材 料 ・ 応 用 化 学 科			34人		
合 計			254人			

(備考)

- 教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースの小学校専攻における学校推薦型選抜Ⅱは、一般枠、地域枠、理数枠を設定し、募集人員はそれぞれ10人とします。
教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースの実技系専攻における募集人員（ ）内人数は、それぞれの合格者数の目安を示しています。
教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースの実技系専攻（技術）の募集人員（1人程度）は、職業教育（工業・農業系）を主とする専門高校（学科）又は職業教育（工業・農業系）を主とする総合学科の出身者を対象としています。
- 医学部医学科（熊本みらい医療枠）の募集人員10人は、熊本県内高等学校の出身者または熊本県外高等学校の出身者（出願時において保護者が3年以上継続して熊本県内に在住している者）で、卒業後の初期臨床研修終了後、熊本大学大学院医学教育部への進学又は熊本大学病院専門研修プログラムを履修する者を対象としています。
医学部医学科（地域枠）の募集人員8人は、熊本県内高等学校の出身者または熊本県外高等学校の出身者（出願時において保護者が3年以上継続して熊本県内に在住している者）で熊本県医師修学資金の貸与を受ける者を対象としています。
- 工学部（イ）の募集人員若干名は、工学部（ア）の募集人員の枠内とし、職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科の出身者を対象としています。
- 学校推薦型選抜の入学手続完了者が募集人員に満たない場合（合格者が募集人員に満たなかった場合も含む）は、その不足する人員を前期日程の募集人員に加えます。（医学部医学科（地域枠）の募集人員（臨時定員）を除く。）

※ 医学部医学科の募集人員について

地域における深刻な医師不足に対処するため、医学部医学科入学定員の増員が必要であると国から示されたことに対し、医学部医学科では、熊本県内の地域医療に志のある学生の入学を推進し、地域等における医師不足を解消することを目的として、令和5年度入試の入学定員5人の増員申請を行い、文部科学省大学設置・学校法人審議会において認可されました。これにより令和5年度入試の入学定員（募集人員）は110人となり、一般選抜（前期日程）87人、学校推薦型選抜Ⅱ23人（一般枠5人、熊本みらい医療枠10人、地域枠8人）の募集人員とし、入学者選抜を実施します。

学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）による合格者は、在学中に「熊本県医師修学資金」（28ページ）の貸与を受け、卒業後は熊本県知事が指定する熊本県内の病院等に医師として一定期間従事する「キャリア形成プログラム」の対象者となります。

なお、今回の入学定員の増員は、令和5年度入試のみ適用され、臨時定員増員に関する令和6年度（2023年度）入試以降の取扱いは、現時点では未定です。

本件については、内容が確定次第、本学ウェブサイトで情報を更新していきますので、随時確認するようにしてください。（<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi> 参照）

※ 工学部の教育プログラムについて

工学部では、4学科で学生を募集し、学科単位で選抜を行いますが（総合型選抜を除く。）、入学者は2年次進級の際にさらに学科毎に3つの教育プログラムに分かれて所属します。各教育プログラムの受け入れ可能な人数には制約があり、教育プログラムへの配属は希望と1年次の成績に基づいて決定されます。同一学科内であっても、配属される教育プログラムによって取得可能な資格等に違いがありますので注意してください。（<https://www.eng.kumamoto-u.ac.jp/department/> 参照）

2. 出願方法

国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す選抜、課さない選抜を含めて）へ出願できるのは、一つの大学・学部・学科に限られています。

したがって、本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学が実施する学校推薦型選抜に出願することはできません。

※公立大学協会ウェブサイト（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照

推薦・選抜方法等

1. 教育学部

(1) 募集人員

学校教育教員養成課程

初等・中等教育コース 小学校専攻 30人（一般枠：10人，地域枠：10人，理数枠：10人）
理科専攻 5人
実技系専攻 10人（音楽：3人程度，美術：1人程度，保健体育：3人程度，
技術：1人程度，家庭：2人程度）

特別支援教育コース 6人

養護教育コース 8人

(2) 推薦の要件

※学校推薦型選抜Ⅱの小学校専攻において、「地域枠」を第1志望として、「一般枠」を第2志望とすることを認めます。また、「理数枠」を第1志望として、「一般枠」を第2志望とすることを認めます。

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（一般枠）』

志望専攻への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの

1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者
- ② 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月以降に修了した者又は令和5年3月修了見込みの者

2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が3.7以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者

3) 令和5年度大学入学共通テストの(5教科又は6教科7科目以上)又は(5教科又は6教科8科目以上)（「(3)選抜方法」参照）を受験した者

4) 合格した場合、入学することを確約できる者

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（地域枠）』

志望専攻への入学の意志が強固な者で、次の1)～6)の全ての要件を満たすもの
推薦できるのは一つの学校から1人とします。

なお、本選抜を第1志望とし、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）を第2志望とすることを認めます。

- 1) 熊本県内の高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- 2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上である者
- 3) 将来、熊本県採用小学校教員として教職に就くことを強く希望し、学校のみならず地域社会に貢献しようとする強い意志を有する者
- 4) 熊本県内の過疎が進む地域（注1）においても情熱を持って勤務することを志し、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
- 5) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（「(3)選抜方法」参照）を受験した者

6) 合格した場合、入学することを確約できる者

(注1) 令和4年4月時点で、熊本県内の32の市町村が過疎関係市町村(過疎市町村、過疎地域と見なされる市町村、過疎地域と見なされる区域を含む市町村)となっており、熊本県採用小学校教員はこれらの市町村での勤務を求められることがあります。

※本選抜は、各地域の創生には資質・能力の高い小学校教員の円滑な確保が望まれること等を背景として実施するものです。

したがって、将来的に熊本県採用小学校教員として採用された後は、県内のどの地域においても勤務することを志し、地域経済や社会の変化、人口減少等の課題に対して教育面から解決し、新たな発展に貢献しようとする強い意欲等を持つ者を対象とします。

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻(理数枠)』

志望専攻への入学の意思が強固な者で、次の1)~6)の全ての要件を満たすもの

なお、本選抜を第1志望とし、学校推薦型選抜Ⅱ(一般枠)を第2志望とすることを認めます。

1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- ② 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月以降に修了した者又は令和5年3月修了見込みの者

2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者

3) 将来、小学校教員として教職に就くことを強く希望し、特に、小学校の教科担任制における算数・理科の担当となることに強い意志を有する者

4) 入学後は、小学校の算数・理科の魅力を伝える授業の履修や、算数・理科に特化した探究活動を履修することを希望する者

5) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上(「(3)選抜方法」参照)を受験した者

6) 合格した場合、入学することを確約できる者

※本選抜は、小学校高学年の教科担任制導入に対応するために、特に小学校の算数や理科に興味を持ち、さらに専門性を高めたいという意志のある学生を確保するために実施するものです。

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『理科専攻』, 養護教育コース

志望コース・専攻への入学の意志が強固な者で、次の1)~4)の全ての要件を満たすもの

1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者
- ② 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月以降に修了した者又は令和5年3月修了見込みの者

2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者

3) 令和5年度大学入学共通テストの(5教科又は6教科7科目以上)又は(5教科又は6教科8科目以上)(「(3)選抜方法」参照)を受験した者

4) 合格した場合、入学することを確約できる者

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻(音楽, 美術, 保健体育, 家庭)』

志望専攻への入学の意志が強固な者で、次の1)~4)の全ての要件を満たすもの

- 1) 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者
 - ② 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者
 - ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月以降に修了した者又は令和5年3月修了見込みの者
- 2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が3.7以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
- 3) 令和5年度大学入学共通テストの〔5教科又は6教科7科目以上〕又は〔5教科又は6教科8科目以上〕（「(3)選抜方法」参照）を受験した者
- 4) 合格した場合、入学することを確約できる者

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻（技術）』

職業教育（工業・農業系）を主とする専門高校（学科）又は職業教育（工業・農業系）を主とする総合学科を令和4年3月以降に卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者で、次の1)～3)の全ての要件を満たすもの

- 1) 職業教育（工業・農業系）を主とする専門高校（学科）又は職業教育（工業・農業系）を主とする総合学科における全体の学習成績の状況が3.7以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
- 2) 令和5年度大学入学共通テストの1教科1科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者
- 3) 合格した場合、入学することを確約できる者

○学校教育教員養成課程 特別支援教育コース

志望コースへの入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの

- 1) 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者又は令和5年3月卒業見込みの者
 - ② 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者
 - ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月以降に修了した者又は令和5年3月修了見込みの者
- 2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が3.7以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
- 3) 令和5年度大学入学共通テストの（5教科又は6教科7科目以上）又は（5教科又は6教科8科目以上）（「(3)選抜方法」参照）を受験した者
- 4) 合格した場合、入学することを確約できる者

(3) 選抜方法

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（一般枠，地域枠，理数枠）』，特別支援教育コース

大学入学共通テスト（5教科又は6教科7科目）又は（5教科又は6教科8科目）[次表参照]，推薦書，調査書，志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『理科専攻』，養護教育コース

大学入学共通テスト（5教科又は6教科7科目）又は（5教科又は6教科8科目）[次表参照]，推薦書，調査書及び面接の成績により総合的に判定します。

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 『実技系専攻（音楽，美術，保健体育，家庭）』

大学入学共通テスト（5教科又は6教科7科目）又は（5教科又は6教科8科目）[次表参照]，推薦書，調査書，志望理由書，実技（音楽，美術，保健体育のみ）及び面接の成績により総合的に判定します。

○学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 『実技系専攻（技術）』

大学入学共通テスト（1教科1科目[次表参照]），推薦書，調査書，志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

課程・コース・専攻等		教科・科目
学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース 小学校専攻（一般枠） （地域枠） 実技系専攻（音楽，美術，保健体育，家庭）	国：国語……1 地歴：世B，日B，地理Bから1又は2 } から1又は2 公民：現社，倫，政経，倫・政経から1 } 数：数Ⅰ・数A……1 } 2 数Ⅱ・数B，※簿，※情報から1 } 理：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎， } から1又は2 物理，化学，生物，地学 } 外：英，独，仏，中，韓から1
	特別支援教育コース	[5教科又は6教科7科目] 又は [5教科又は6教科8科目] *地歴と公民から1科目以上，理科から1科目以上とし，これらの教科の中から3科目受験すること。
	養護教育コース	なお，物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎については，2科目受験することで「理科1科目」受験とする。
	初等・中等教育コース 小学校専攻（理数枠） 理科専攻	国：国語……1 地歴：世B，日B，地理B } から1 公民：現社，倫，政経，倫・政経 } 数：数Ⅰ・数A……1 } 2 数Ⅱ・数B，※簿，※情報から1 } 理：物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎， } から2 物理，化学，生物，地学 } 外：英，独，仏，中，韓から1 [5教科7科目] 又は [5教科8科目] *地歴と公民から1科目及び，理科の「物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎から2科目」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」の5つの選択肢から2つを受験すること。 なお，物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎については，2科目受験することで「理科1科目」受験とする。
初等・中等教育コース 実技系専攻（技術）	国：国語 数：数Ⅰ・数A，数Ⅱ・数B，※簿，※情報 } から1 外：英，独，仏，中，韓 } [1教科1科目]	

(注) 1. 「地歴」及び「公民」の教科において指定数以上の科目を受験している者は，第1解答科目の成績を採用します。

2. 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻』『理科専攻』『実技系専攻（音楽，美術，保健体育，家庭）』，特別支援教育コース及び養護教育コースにおいて，「理科」の教科について，基礎を付した科目（物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎）2科目と基礎を付していない科目（物理，化学，生物，地学）1科目を受験している者は，高得点の科目を採用します。

「地歴」と「公民」及び「理科」（基礎を付していない科目）の教科について，4科目を受験して

- いる者は、各々の教科の第1解答科目を採用し、第2解答科目のうち高得点の科目を採用します。
- 「地歴」と「公民」2科目と「理科」の基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目を受験している者は、「地歴」と「公民」の第1解答科目と理科のうち高得点の科目を採用し、「地歴」と「公民」の第2解答科目と「理科」の採用されなかった科目のうち高得点の科目を採用します。
- (学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻(理数枠)』『理科専攻』志望者の選考では、「理科」2科目と「地歴」及び「公民」の第1解答科目を採用します。) また、「理科」においては、同一名称を付した出題科目(例:物理基礎と物理)の選択はできません。基礎を付した科目と基礎を付していない科目において、同一名称を付した出題科目を選択している場合、基礎を付していない科目を「0点」として取扱います。
3. 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻(技術)』において、指定数以上の科目を受験している者の成績は、高得点の科目を採用します。
 4. 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻』『理科専攻』『実技系専攻(音楽, 美術, 保健体育, 家庭)』, 特別支援教育コース及び養護教育コースにおいて、「地歴」と「公民」の教科について、第1解答科目が教育学部の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が教育学部の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取扱います。
 5. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目欄中※印の科目を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。

実技検査の内容

初等・中等教育コース 『実技系専攻(音楽, 美術, 保健体育)』

教 科	検 査 内 容
音 楽	<p>全員が次の1～4の試験を受けること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 楽典 2. 新曲視唱 3. 音階:長・短両調の音階奏法(ピアノ演奏による) ホ長調(嬰ハ短調), ロ長調(嬰ト短調), 変イ長調(ヘ短調), 変ニ長調(変ロ短調)のうち, 当日1つを指定する。(ハノン《ピアノ教則本》No. 39を参照, 両調とも繰り返しは省く。短調は和声的短音階に続けて旋律的短音階を弾き, その後カデンツを演奏すること。) 4. 専門課題 次の(A)～(C)のうち1つを選択すること。 (A) ピアノ課題:L.v. Beethoven(Op. 49, No. 1, 2; Op. 27, No. 2を除く。)ピアノ・ソナタより任意の曲の第1楽章(繰り返しは省く。) 声楽課題:《イタリア古典歌曲集》第1集より任意の1曲。 (B) 声楽課題:任意の1曲(《イタリア古典歌曲集》以外の独唱曲, オペラ・アリア) ピアノ課題:J.S. Bach《インヴェンション》より任意の1曲, または《フランス組曲》より複数曲を組み合わせて3分程度とする。(繰り返しは省く。) (C) 任意の木管, 金管楽器課題:任意の1曲 ピアノ課題:ソナチネ・アルバムより任意の1曲 <p>(注)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 上記の4. 専門課題については出願時に演奏曲目調書を提出する。その際, 全課題曲の楽譜をそれぞれ2部ずつ提出すること。提出する楽譜の大きさは1ページにつきA4版縦とし, 各ページを全開できるように蛇腹折りにして製本すること。なお, 楽譜には氏名を記入すること。 2. 演奏は原則暗譜とする。 3. 声楽課題曲は原語で歌唱する。イタリア古典歌曲の調は, 高声・中声・低声のいずれかを各自が選択すること。オペラ・アリアは原調とする。 ピアノ伴奏者は本校で用意し, 志願者が伴奏者を同伴することは認めない。 4. 任意の木管, 金管楽器課題を演奏する楽器は各自持参する。木管, 金管楽器課題曲は, ピアノ伴奏付き楽曲であっても, 伴奏無しで演奏すること。

美術	木炭による素描（180分） *入学志願者は、画用木炭、消具を準備すること。 その他の材料等は全て大学で用意する。
保健体育	器械（マット）運動、および走・跳・投運動に関する基礎的運動能力の実技試験を課す。 *入学志願者は、実技に必要な体育館シューズ、服装等は全て各自で準備すること。

(4) 評価基準・配点

1) 評価基準

【面接】

- ① 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（一般枠，地域枠，理数枠）』
出願書類（推薦書，調査書等）を参考にしながら，志望動機や自己の目標，高校生活等の活動状況，小学校教員としての教職への意欲などからアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。複数の面接官による個人面接を実施します。
また，地域枠においては，熊本県の過疎が進む地域への教育に対する熱意及び当該地域の小学校教員として定着できる可能性等の観点から資質等を評価します。
- ② 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『理科専攻』
出願書類（推薦書，調査書等）を参考にしながら，理科に必要な基礎知識，高校生活等の活動状況，自己の目標や意欲，表現力などの観点からアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。複数の面接官による個人面接を実施します。
- ③ 学校教育教員養成課程初等・中等教育コース『実技系専攻（音楽，美術，保健体育）』
出願書類（推薦書，調査書等）を参考にしながら，音楽・美術・保健体育の各教科に必要な基礎知識，高校生活等の活動状況，自己の目標や意欲，表現力などの観点からアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。複数の面接官による個人面接を実施します。
- ④ 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻（技術）』
出願書類（推薦書，調査書等）を参考にしながら，志望動機や自己の目標，技術に関する興味・関心や理解度，技術科に必要な基礎知識，高校生活等の活動状況，教職への意欲などからアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。複数の面接官による個人面接を実施します。
- ⑤ 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻（家庭）』
出願書類（推薦書，調査書等）を参考にしながら，志望動機や自己の目標，家庭科の内容に関する興味・関心や基礎知識，高校生活等の活動状況，教職への意欲などからアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。複数の面接官による個人面接を実施します。
- ⑥ 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース
出願書類（推薦書，調査書等）を参考にしながら，志望動機や自己の目標，特別支援に関する興味・関心や理解度，ボランティア経験等の活動状況，教職への意欲などからアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。複数の面接官による個人面接を実施します。
- ⑦ 学校教育教員養成課程 養護教育コース
出願書類（推薦書，調査書等）を参考にしながら，保健に関する興味・関心，理解の度合いなどの観点からアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。複数の面接官による個人面接を実施します。

【調査書等】

就学状況，学業成績，資格取得状況，クラブ活動や社会的活動等を評価します。

【実技検査】

初等・中等教育コース『実技系専攻（音楽，美術，保健体育のみ）』

音 楽 ————— 基礎的知識・能力及び技術力・表現力を評価します。

美 術 ————— 観察力，造形力，表現力，思考力を評価します。

保健体育 ————— 基礎的運動能力を評価します。

2) 配点

課程・コース等		区分		大学入学共通テスト					個別学力検査等			合計
		教科・科目等					計	面接	実技	計		
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語						
学校教育 教員養成 課程	初等・中等教育コース 小学校専攻（一般枠，地域枠） 特別支援教育コース	200	*100/200	200	*100/200	200	/	100	/	100	100	
	7科目又は8科目合計(900点)の概ね6割以上											
	初等・中等教育コース 小学校専攻（理数枠） 理科専攻	/	/	200	200	200	200	100	/	100	300	
	7科目又は8科目合計(900点)の概ね6割以上											
	初等・中等教育コース 実技系専攻（音楽）	200	*100/200	200	*100/200	200	450	100	400	500	950	
	初等・中等教育コース 実技系専攻 （美術，保健体育）	200	*100/200	200	*100/200	200	450	100	300	400	850	
初等・中等教育コース 実技系専攻（技術）	*200	/	*200	/	*200	200	300	/	300	500		
1教科1科目選択												
初等・中等教育コース 実技系専攻（家庭） 養護教育コース	200	*100/200	200	*100/200	200	900	200	/	200	1100		

- (注) 1. * が付してある教科・科目は，選択教科・科目を示します。
2. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目については，「(3) 選抜方法」の表(55 ページ)を参照してください。
3. 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（理数枠）』及び『理科専攻』の大学入学共通テストの点数は，7科目又は8科目合計(900点)の概ね6割以上を得た者を対象に，数学・理科・外国語の合計点(600点)を200点に換算します。
4. 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻（音楽，美術，保健体育）』の大学入学共通テスト(7科目又は8科目)の点数は，合計点(900点)を450点に換算します。

5. 大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については、リーディング 100 点満点を 200 点満点に、リスニング 100 点満点を 50 点満点に換算し、その合計点を 200 点満点に圧縮したうえで、各コース・専攻における配点のとおり換算します。

なお、リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については、リーディング 100 点満点を 200 点満点に換算し、各コース・専攻における配点のとおり換算します。

(5) 合否判定基準

1) 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（一般枠，地域枠）』及び特別支援教育コースの志望者については、令和 5 年度大学入学共通テストの（5 教科又は 6 教科 7 科目以上）又は（5 教科又は 6 教科 8 科目以上）を受験し、かつ、**7 科目又は 8 科目合計点の概ね 6 割以上を得た者を対象に**、面接点の高得点順に合格者を決定します。

なお、面接の成績が同点の場合は、**大学入学共通テストの成績を優先して**順位を決定します。

2) 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（理数枠）』及び『理科専攻』の志望者については、令和 5 年度大学入学共通テストの 5 教科 7 科目又は 5 教科 8 科目以上を受験し、かつ、**7 科目又は 8 科目合計点の概ね 6 割以上を得た者を対象に**、大学入学共通テスト（「数学」，「理科」，「外国語」の合計点を 200 点に換算）と面接の合計点の高得点順に合格者を決定します。

なお、合計得点が同点の場合は、**面接の成績を優先して**順位を決定します。

3) 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻（音楽，美術，保健体育）』の志望者については、令和 5 年度大学入学共通テストの（5 教科又は 6 教科 7 科目以上）又は（5 教科又は 6 教科 8 科目以上）を受験した者を対象に、大学入学共通テスト（900 点満点を 450 点満点に換算）と実技、面接の合計点の高得点順に合格者を決定します。

なお、合計得点が同点の場合は、**実技の成績を優先して**順位を決定します。

4) 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻（技術）』の志望者については、令和 5 年度大学入学共通テストの 3 教科中 1 科目を受験した者を対象に、大学入学共通テストと面接の合計点の高得点順に合格者を決定します。

なお、合計得点が同点の場合は、**面接の成績を優先して**順位を決定します。

5) 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻（家庭）』及び養護教育コースの志望者については、令和 5 年度大学入学共通テストの（5 教科又は 6 教科 7 科目以上）又は（5 教科又は 6 教科 8 科目以上）を受験した者を対象に、大学入学共通テストと面接の合計点の高得点順に合格者を決定します。

なお、学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『実技系専攻（家庭）』の志望者については、合計得点が同点の場合は、**面接の成績を優先して**順位を決定します。

※併願を認める学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（一般枠，地域枠，理数枠）』においては、第 1 志望，第 2 志望の全受験者を併せて総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて順次，合格者を決定します。

※学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（一般枠，地域枠，理数枠）』において、面接の得点が 6 割未満の場合は不合格となります。

(6) 試験日時等

1) 日 時 令和5年2月4日(土)

課程・コース等		集合時間	集合場所
学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース 小学校専攻（一般枠，地域枠，理数枠） 実技系専攻（音楽，美術，保健体育，技術） 特別支援教育コース	9時	教育学部玄関前
	養護教育コース	11時30分	
	初等・中等教育コース 理科専攻 実技系専攻（家庭）	12時	

※学校教育教員養成課程初等・中等教育コース『実技系専攻（音楽，美術，保健体育）』の受験者は「面接」の他に「実技検査」を受験する必要があります。
「面接」及び「実技検査」の時間については，受験票送付の際にお知らせします。

2) 試験場 熊本大学教育学部 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

- (注) 1. 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻』，『実技系専攻（音楽，美術，保健体育）』及び特別支援教育コースの受験者は，面接の順番等により昼食が必要となる場合があります。
2. インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

[本件に関する問合せ先]

熊本大学人社・教育系事務課 教育学部教務担当 電話：096-342-2522

2. 医学部 医学科（一般枠）

(1) 募集人員

医学科 5人

(2) 推薦の要件

推薦人員は、一つの学校から1人とします。ただし、熊本県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県の学校については、2人以内とします。

なお、学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）及び（熊本みらい医療枠）との併願はできません。

志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの

- 1) 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年度中に卒業を認められる者を含む。）
 - ② 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者
 - ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年3月修了見込みの者（令和4年度中に修了を認められる者を含む。）
- 2) 上記1)の教育施設における学習成績の状況が4.0以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
- 3) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（「(3) 選抜方法」参照）を受験した者
- 4) 合格した場合、入学することを確約できる者

(3) 選抜方法

大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（800字程度）及び面接の成績により総合的に判定します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
医 学 科	国 : 国語……1 地歴 : 世B, 日B, 地理B 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数 : 数I・数A……1 数II・数B, ※簿, ※情報から1 } 2 理 : 物理, 化学, 生物から2 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1 <div style="text-align: right;">[5教科7科目]</div>

(注) 1. 「地歴」及び「公民」の教科について、2科目を受験している者の成績は、第1解答科目の成績を採用します。

2. 「地歴」及び「公民」の教科について、第1解答科目が医学科の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が医学科の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取扱います。

3. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目欄中※印の科目を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。

(4) 評価基準・配点

1) 評価基準

【面接】

医学科の教育を受けるために必要な基礎学力，科学的・知的探究心，医学に対する熱意と適性，柔軟な思考力，高等学校における活動状況を参考とします。

調査書，推薦書及び志望理由書を参考にしながら，複数の面接官による個人面接を実施します。

2) 配点

区分 学科	大学入学共通テスト					個別学力検査等		合計	
	教科・科目等					計	面接		計
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語				
医学科	200	100	200	200	200	100	15	15	115
合計点を100点に換算する									

※大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については，リーディング100点満点を200点満点に，リスニング100点満点を50点満点に換算し，その合計点を200点満点に圧縮したうえで，学科における配点のとおり換算します。

なお，リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については，リーディング100点満点を200点満点に換算し，学科における配点のとおり換算します。

(5) 合否判定基準

- 1) 令和5年度大学入学共通テストの **5教科7科目以上を受験し，かつ，7科目合計点の概ね80%以上を得た者を対象に**，総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。
- 2) 面接について，複数の面接官が最低の評価点を与えた場合，合格としません。

(6) 試験日時等

- 1) 日時 令和5年2月4日(土) 集合時間 12時30分
- 2) 試験場 熊本大学医学部医学科 熊本市中央区本荘1丁目1番1号

※ インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

[本件に関する問合せ先]

熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム教務担当 電話：096-373-5027

3. 医学部 医学科（熊本みらい医療枠）

(1) 募集人員

医学科 10人

※「熊本みらい医療枠」は、将来、未来医療・先進医療のリーダーとなる医師又はリサーチマインドに富む臨床医を育成し、国内外の医学研究・医療を牽引する人材を輩出することを目的に学生を募集します。

(2) 推薦の要件

熊本県内の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から4人以内とします。

熊本県外の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から3人以内とし、出願時において保護者が3年以上継続して熊本県内に在住（住民登録）している者を対象とします。

なお、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）及び（地域枠）との併願はできません。

熊本における未来の医学・医療を担う強い意欲を持つ者で、志望学科への入学の意志が強固、かつ次の1)～4)の全ての要件を満たすもの

1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者（令和4年度中に卒業を認められる者を含む。）
- ② 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和5年3月修了見込みの者（令和4年度中に修了を認められる者を含む。）

2) 人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者

3) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者

4) 合格した場合、卒業後の初期臨床研修終了後、熊本大学大学院医学教育部への進学又は熊本大学病院専門研修プログラムの履修（熊本大学病院及びその関連施設での勤務）が確約できる者

(3) 選抜方法

大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（熊本みらい医療枠に対する抱負や意見について800字程度）及び面接の成績により総合的に判定します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
医 学 科	国 : 国語……1 地歴 : 世B, 日B, 地理B 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数 : 数I・数A……1 数II・数B, ※簿, ※情報から1 } 2 理 : 物理, 化学, 生物から2 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1
	[5教科7科目]

- (注) 1. 「地歴」及び「公民」の教科について、2科目を受験している者の成績は、第1解答科目の成績を採用します。
2. 「地歴」及び「公民」の教科について、第1解答科目が医学科の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が医学科の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取扱います。
3. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目欄中※印の科目を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。

(4) 評価基準・配点

1) 評価基準

【面接】

医学科の教育を受けるために必要な基礎学力、科学的・知的探究心、「柔軟な思考力」、熊本における未来の医学・医療を担う熱意と適性、高等学校における活動状況を参考とします。

調査書、推薦書及び志望理由書を参考にしながら、複数の面接官による集団面接及び個人面接を実施します。

2) 配点

区分 学科	大学入学共通テスト					計	個別学力検査等			合計	
	教科・科目等						計	集団面接	個人面接		計
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語						
医学科	200	100	200	200	200	100	15	15	30	130	
合計点を100点に換算する											

※大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については、リーディング100点満点を200点満点に、リスニング100点満点を50点満点に換算し、その合計点を200点満点に圧縮したうえで、学科における配点のとおり換算します。

なお、リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については、リーディング100点満点を200点満点に換算し、学科における配点のとおり換算します。

(5) 合否判定基準

- 1) 令和5年度大学入学共通テストの **5教科7科目以上を受験し、かつ、7科目合計点の概ね80%以上を得た者を対象に**、総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。
- 2) 面接について、複数の面接官が最低の評価点を与えた場合、又は面接点の合計点が一定基準を超えなかった場合は、合格としません。

(6) 試験日時等

- 1) 日時 令和5年2月4日(土) 集合時間 8時30分
- 2) 試験場 熊本大学医学部医学科 熊本市中央区本荘1丁目1番1号

※ インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

[本件に関する問合せ先]

熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム教務担当 電話：096-373-5027

4. 医学部 医学科 (地域枠)

(1) 募集人員

医 学 科 8 人

(2) 推薦の要件

熊本県内の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から4人以内とします。

熊本県外の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から3人以内とし、出願時において保護者が3年以上継続して熊本県内に在住（住民登録）している者を対象とします。

なお、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）及び（熊本みらい医療枠）との併願はできません。

志望学科への入学の意志が強固、かつ将来、熊本県の地域医療を目指す者で、次の1)～4)までの全ての要件を満たすもの

- 1) 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- 2) 上記1)の教育施設における学習成績の状況が4.0以上であって、将来、熊本県の地域医療において中心的役割を担う人材であると判断でき、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
- 3) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（「(3)選抜方法」参照）を受験した者
- 4) 合格した場合、熊本県医師修学資金の貸与を受け入学し、在学中は継続して貸与を受けることを確約できる者（注）

（注）卒業後の決められた一定期間、熊本県知事が指定する地域の病院等で勤務していただきます。

(3) 選抜方法

大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（地域医療に対する抱負や意見について800字程度）及び面接の成績により総合的に判定します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
医 学 科	国 : 国語……1
	地歴 : 世B, 日B, 地理B
	公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経
	数 : 数Ⅰ・数A……1
	数Ⅱ・数B, ※簿, ※情報から1
理 : 物理, 化学, 生物から2	
外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から1	
	〔5教科7科目〕

- (注) 1. 「地歴」及び「公民」の教科について、2科目を受験している者の成績は、第1解答科目の成績を採用します。
2. 「地歴」及び「公民」の教科について、第1解答科目が医学科の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が医学科の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取扱います。
3. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目欄中※印の科目を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。

(4) 評価基準・配点

1) 評価基準

【面接】

医学科の教育を受けるために必要な基礎学力，科学的・知的探究心，医学（地域医療を含む）に対する熱意と適性，柔軟な思考力，高等学校における活動状況を参考とします。

調査書，推薦書及び志望理由書を参考にしながら，複数の面接官による個人面接を実施します。

2) 配点

区分 学科	大学入学共通テスト					計	個別学力検査等		合計
	教科・科目等						面接	計	
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語				
医学科	200	100	200	200	200	100	30	30	130
合計点を100点に換算する									

※大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については，リーディング100点満点を200点満点に，リスニング100点満点を50点満点に換算し，その合計点を200点満点に圧縮したうえで，学科における配点のとおり換算します。

なお，リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については，リーディング100点満点を200点満点に換算し，学科における配点のとおり換算します。

(5) 合否判定基準

- 1) 令和5年度大学入学共通テストの **5教科7科目以上を受験し，かつ，7科目合計点の概ね78%以上を得た者を対象に**，総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。
- 2) 面接について，複数の面接官が最低の評価点を与えた場合，又は面接点の合計点が一定基準を超えなかった場合は，合格としません。

(6) 試験日時等

- 1) 日 時 令和5年2月4日(土) 集合時間 12時30分
- 2) 試験場 熊本大学医学部医学科 熊本市中央区本荘1丁目1番1号

※ インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

[本件に関する問合せ先]

熊本大学医薬保健学系事務課医学事務チーム教務担当 電話：096-373-5027

「熊本県医師修学資金」について

熊本大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）による合格者は、熊本県医師修学資金の貸与を受けていただきます。

（1）制度の概要

熊本県医師修学資金貸与制度は、医師が不足している地域の医師確保を目的とした制度です。

貸与を受けた方は、大学卒業後、貸与を受けた期間の2分の3に相当する期間（6年間貸与を受けた場合は9年間）、熊本県知事が指定する医師不足地域の病院等（知事指定病院等（※1））で勤務していただきます。（この期間には、熊本県内の基幹型臨床研修病院で行う2年間の臨床研修、熊本県内の医療機関で行う1年間の後期研修の期間を含みます。）必要な勤務期間を満了すると、貸与を受けた修学資金の返還が全額免除されます。（※2）

※1-1 知事指定病院等

1. 臨床研修
県内の基幹型臨床研修病院
2. 臨床研修修了後
知事が指定する右の第1～3グループの医療機関
(令和5年4月時点)

【第1グループ】

圏域	医療機関名
有明	①荒尾市民病院 ②くまもと県北病院
鹿本	③山鹿市民医療センター
菊池	④熊本再春医療センター
八代	⑤熊本労災病院 ⑥熊本総合病院
芦北	⑦国保水俣市立総合医療センター
球磨	⑧人吉医療センター
天草	⑨天草地域医療センター ⑩天草中央総合病院

【第3グループ（うち病院）】

圏域	医療機関名
熊本	⑱こころの医療センター
宇城	⑳熊本南病院 ㉑こども総合療育センター ㉒済生会みすみ病院
有明	㉓和水町立病院
菊池	㉔菊池郡市医師会立病院 ㉕菊池病院
八代	㉖八代市医師会立病院 ㉗八代北部地域医療センター
天草	㉘牛深市民病院 ㉙苓北医師会病院

※1-2

第1～3グループの医療機関においては、次のとおり勤務していただきます。

- 第1グループ：2年間以内
第2グループ：2年間以上
第3グループ：残りの期間
(グループ間の順序は変更可)

【第2グループ】

圏域	医療機関名
阿蘇	⑪阿蘇医療センター ⑫小国公立病院
上益城	⑬そよう病院
球磨	⑭公立多良木病院
天草	⑮上天草総合病院 ⑯河浦病院 ⑰新和病院 ⑱栖本病院

【第3グループ（うち診療所）】

圏域	医療機関名
阿蘇	⑳産山村診療所
八代	㉑椎原診療所
天草	㉒湯島へき地診療所 ㉓御所浦診療所

※1-3

第3グループのうち、診療所で勤務した期間は、第2グループで勤務した期間とみなします。

※1-4

対象医療機関は、各地域の医師不足の状況等により変更になる場合があります。

※2 知事指定病院等で医師業務に従事しなかった場合等、被貸与者となった後、熊本県医師修学資金貸与条例第8条第1項に規定する事項に該当した場合、貸与を受けた修学資金の額に利息を加えた額を一定期間内に一括して返還する必要がありますのでご注意ください。

（2）貸与額

入学料相当額：282,000円（入学年度のみ）、授業料相当額：535,800円（年額）、
生活費相当額：75,000円（月額）（6年間で約900万円程度の貸与となります。）

※ 志願時同意書の提出

熊本大学医学部医学科学学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）志願に当たり、以下の事項に同意の上、同意書を提出していただきます。

- 熊本県医師修学資金貸与条例（以下「条例」という。）に基づき修学資金の貸与を受けることになったときは、卒業後、修学資金の貸与を受けた期間の2分の3に相当する期間、条例及び熊本県医師修学資金貸与条例施行規則に規定する知事が指定する病院等において、医師としての業務に従事すること。
- 上記1の勤務については、臨床研修（条例に規定する臨床研修をいう。）修了年度に公表されている熊本県医師修学資金貸与医師キャリア形成プログラムの中から選択したコースに沿って行うこと。
- 死亡又は傷病等で県がやむを得ないと認める事由により本人が医師業務に従事できなくなったとき以外は、県は上記1及び2の従事要件からの離脱に同意しないこと。

～熊本県医師修学資金の詳しい内容については、以下の問合せ先へお尋ねください～
〔問合せ先〕熊本県医療政策課（電話）096-333-2204

5. 医 学 部 保 健 学 科

(1) 募集人員

看護学専攻	18 人
放射線技術科学専攻	9 人
検査技術科学専攻	9 人

(2) 推薦の要件

○看護学専攻，放射線技術科学専攻，検査技術科学専攻

志望専攻への入学の意志が強固な者で，次の1)～4)の全ての要件を満たすもの

- 1) 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
 - ② 高等専門学校の第3学年を令和5年3月修了見込みの者
 - ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年3月以降に修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- 2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上であって，人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
- 3) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（「(3) 選抜方法」参照）を受験した者
- 4) 合格した場合，入学することを確約できる者

(3) 選抜方法

大学入学共通テスト，推薦書，調査書，志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

専 攻	教 科 ・ 科 目
看護学専攻 放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	国 : 国語……1 地歴 : 世B, 日B, 地理B 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から 1 数 : 数I・数A……1 数II・数B, ※簿, ※情報から 1 } 2 理 : 物理, 化学, 生物から 2 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 <div style="text-align: right;">[5教科7科目]</div>

- (注) 1. 「地歴」及び「公民」の教科について，2科目を受験している者の成績は，第1解答科目の成績を採用します。
2. 「地歴」及び「公民」の教科について，第1解答科目が保健学科の指定した利用教科・科目でなく，第2解答科目が保健学科の指定した利用教科・科目である場合は，当該利用教科・科目を「0点」として取扱います。
3. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目欄中※印の科目を選択解答できる者は，出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。

(4) 評価基準・配点

1) 評価基準

【調査書等】

就学状況，学業成績，資格取得状況，クラブ活動や社会的活動等を評価します。

【面接】

出願書類（推薦書，調査書，志望理由書等）を参考にして，各専攻を志望した動機，科学的・知的探究心，柔軟な思考力，各専攻に対する熱意と適性，将来性，高等学校における活動状況等を評価します。

2) 配点

学科・専攻		大学入学共通テスト						個別学力検査等		合計	
		教科・科目等						計	面接		計
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語					
保健学科	看護学専攻	200	100	200	200	200	900	100	100	1000	
	放射線技術科学専攻	200	100	200	200	200	900	100	100	1000	
	検査技術科学専攻	200	100	200	200	200	900	100	100	1000	

※大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については，リーディング100点満点を200点満点に，リスニング100点満点を50点満点に換算し，その合計点を200点満点に圧縮したうえで，各専攻における配点のとおり換算します。

なお，リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については，リーディング100点満点を200点満点に換算し，各専攻における配点のとおり換算します。

(5) 合否判定基準

- 1) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上を受験し，かつ，**7科目合計点の65%以上を得た者を対象に**，総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。
- 2) 面接の得点が60%に満たない場合は不合格とします。
- 3) 合計点が同点の場合は，**面接の成績を優先**して順位を決定します。

(6) 試験日時等

- 1) 日 時 令和5年2月4日(土) 集合時間 12時30分
- 2) 試験場 熊本大学医学部保健学科 熊本市中央区九品寺4丁目24番1号

※ インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

[本件に関する問合せ先]

熊本大学医薬保健学系事務課保健学事務チーム教務担当 電話：096-373-5571

6. 薬 学 部

(1) 募集人員

薬学科	15 人
創薬・生命薬科学科	10 人

(2) 推薦の要件

推薦人員は、両学科とも一つの学校から 3 人までとします。

志望学科への入学意志が強固な者で、次の 1)～4) の全ての要件を満たすもの

1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和 4 年 3 月以降に卒業した者及び令和 5 年 3 月卒業見込みの者
- ② 高等専門学校の第 3 学年を令和 5 年 3 月修了見込みの者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 4 年 3 月以降に修了した者及び令和 5 年 3 月修了見込みの者

2) 上記 1) の教育施設における学習成績が優良な者のうち、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者

3) 令和 5 年度大学入学共通テストの 5 教科 7 科目以上（「(3) 選抜方法」参照）を受験した者

4) 合格した場合、入学することを確約できる者

(3) 選抜方法

大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

学 科	教 科・科 目
薬 学 科	国 : 国語……1
	地歴 : 世 B, 日 B, 地理 B 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から 1
創薬・生命薬科学科	数 : 数 I・数 A……1 数 II・数 B, ※簿, ※情報から 1 } 2
	理 : 化学……1 物理, 生物から 1 } 2
	外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から 1
[5 教科 7 科目]	

(注) 1. 「地歴」及び「公民」の教科について、2 科目を受験している者の成績は、第 1 解答科目の成績を採用します。

2. 「地歴」及び「公民」の教科について、第 1 解答科目が薬学部の指定した利用教科・科目でなく、第 2 解答科目が薬学部の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0 点」として取扱います。

3. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目欄中※印の科目を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。

(4) 評価基準・配点

1) 評価基準

【面接】

薬学部の教育を受けるために必要な基礎学力，科学的・知的探求心，薬学に対する熱意と適性，柔軟な思考力，高校生時代の活動状況を評価します。

調査書，推薦書及び志望理由書を参考にしながら，複数の面接官による個人面接を実施します。

2) 配点

学科	区分	大学入学共通テスト					計	個別学力 検査等	合計
		教科・科目等						面接	
		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語			
薬学	薬学科	200	100	200	200	200	300	100	400
創薬・生命薬科学科	合計点を300点に換算する								

※大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については，リーディング100点満点を200点満点に，リスニング100点満点を50点満点に換算し，その合計点を200点満点に圧縮したうえで，学科における配点のとおり換算します。

なお，リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については，リーディング100点満点を200点満点に換算し，学科における配点のとおり換算します。

(5) 合否判定基準

令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上を受験し，かつ，7科目合計点の概ね65%以上を得た者を対象に，総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。

(6) 試験日時等

- 1) 日時 令和5年2月4日(土) 集合時間 9時30分
- 2) 試験場 熊本大学薬学部 熊本市中央区大江本町5番1号

- (注) 1. 面接の順番により昼食が必要となる場合があります。
2. インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

[本件に関する問合せ先]

熊本大学医薬保健学系事務課薬学事務チーム教務担当 電話：096-371-4635

7. 工 学 部 (ア)

(1) 募集人員

土木建築学科	26 人
機械数理工学科	21 人
情報電気工学科	30 人
材料・応用化学科	34 人

(2) 推薦の要件

志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの

- 1) 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和4年3月以降に卒業した者又は令和5年3月に卒業見込みの者
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月以降に修了した者又は令和5年3月修了見込みの者
- 2) 上記1)の教育施設における学習成績が優良な者のうち、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者
- 3) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（「(3) 選抜方法」参照）を受験した者
- 4) 合格した場合、入学することを確約できる者

(3) 選抜方法

大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
土 木 建 築 学 科	国 : 国語……1
機 械 数 理 工 学 科	地歴 : 世B, 日B, 地理B 公民 : 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から 1
情 報 電 気 工 学 科	数 : 数I・数A……1 数II・数B, ※簿, ※情報から 1 } 2
材 料 ・ 応 用 化 学 科	理 : 物理, 化学, 生物, 地学から 2 外 : 英, 独, 仏, 中, 韓から 1
	[5教科7科目]

- (注) 1. 「地歴」及び「公民」の教科について、2科目を受験している者の成績は、第1解答科目の成績を採用します。
2. 「地歴」及び「公民」の教科について、第1解答科目が工学部の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が工学部の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取扱います。
3. 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目欄中※印の科目を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。

(4) 評価基準・配点

1) 評価基準

【調査書等】

学業成績，就学状況，生活態度，取得資格，クラブ活動やボランティア活動など社会的活動等を評価します。

【面接】

出願書類（推薦書，調査書，志望理由書等）を参考にしながら，個人面接を実施します。志望の具体的な動機や目的，志望学科に関わる専門分野への関心や知識，高等学校における活動状況などを尋ね，表現力，積極性，勉学意欲などの観点からアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。

また，以下の学科の面接では口頭試問を行います。

①機械数理工学科

基礎学力（数学分野及び物理分野）に関する口頭試問を行います。

②材料・応用化学科

化学分野と物理分野あるいは化学分野と生物分野の知識に関する口頭試問を行います。

(注) 出題範囲は次のとおりとします。数学分野（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B），物理分野（物理基礎・物理），化学分野（化学基礎・化学），生物分野（生物基礎・生物）

2) 配点

区分 学科	大学入学共通テスト						個別学力検査等		合計
	教科・科目等					計	面接	計	
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語				
土木建築学科	200	100	200	200	200	900	200	200	1100
機械数理工学科									
情報電気工学科									
材料・応用化学科									

※大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については，リーディング100点満点を200点満点に，リスニング100点満点を50点満点に換算し，その合計点を200点満点に圧縮したうえで，各学科における配点のとおり換算します。

なお，リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については，リーディング100点満点を200点満点に換算し，各学科における配点のとおり換算します。

(5) 合否判定基準

- 1) 総得点の高い順に合格者を決定します。
- 2) 情報電気工学科については，面接の得点が著しく低い場合は不合格となります。

(6) 試験日時等

- 1) 日時 令和5年2月4日(土) 集合時間 13時
- 2) 試験場 熊本大学工学部2号館 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

※ インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

[本件に関する問合せ先]

熊本大学自然科学系事務課工学部教務担当 電話：096-342-3522

8. 工 学 部 (イ)

(1) 募集人員

土木建築学科 機械数理工学科 情報電気工学科 材料・応用化学科	} 各学科とも若干名 (募集人員の若干名は工学部(ア)の募集人員の枠内とします)
--	---

(2) 推薦の要件

職業教育を主とする専門高校(学科)及び総合学科を令和5年3月卒業見込みの者(令和4年度中に卒業を認められる者を含む。)で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの

- 1) 職業教育を主とする専門高校(学科)においては、高等学校の学習成績概評がAで、最上位又はそれに準ずる者
総合学科においては、高等学校の学習成績概評がAの者に限る
- 2) 人物・能力及び適性等について当該高等学校長が責任をもって推薦できる者
- 3) 令和5年度大学入学共通テストの2教科3科目以上(「(3)選抜方法」参照)を受験した者
- 4) 合格した場合、入学することを確約できる者

(注) 総合学科については、次表で示す工学部各学科の対象となる系列に関する教科・科目を20単位以上修得(見込みを含む)した者

工学部各学科において対象となる、職業教育を主とする専門高校(学科)及び総合学科の系列は、次のとおりです。

学 科	対 象 等	
	専門高校(学科)	総合学科の系列
土 木 建 築 学 科	土木・建築・都市・環境関連の学科	土木・建築・都市・環境関連の系列
機 械 数 理 工 学 科	機械・工学関連の学科	機械・工学関連の系列
情 報 電 気 工 学 科	情報・電気・電子・通信関連の学科	情報・電気・電子・通信関連の系列
材 料 ・ 応 用 化 学 科	化学・工学関連の学科	化学・工学関連の系列

(3) 選抜方法

大学入学共通テスト、推薦書、調査書及び面接の成績により総合的に判定します。

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

学 科	教 科 ・ 科 目
土 木 建 築 学 科	数：数Ⅰ・数A……1 数Ⅱ・数B，※簿，※情報から1 } ²
機 械 数 理 工 学 科	
情 報 電 気 工 学 科	外：英，独，仏，中，韓から1 [2教科3科目]
材 料 ・ 応 用 化 学 科	

(注) 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目欄中※印の科目を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。

(4) 評価基準・配点

1) 評価基準

【調査書等】

学業成績，就学状況，生活態度，取得資格，クラブ活動やボランティア活動など社会的活動等を評価します。

【面接】

出願書類（推薦書，調査書等）を参考にしながら，個人面接を実施します。志望の具体的な動機や目的，志望学科に関わる専門分野への関心や知識，高等学校における活動状況などを尋ね，表現力，積極性，勉学意欲などの観点からアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。

また，以下の学科の面接では口頭試問を行います。

①機械数理工学科

基礎学力（数学分野及び物理分野）に関する口頭試問を行います。

②情報電気工学科

基礎学力（数学分野と〔電気電子，情報から1科目選択〕）に関する口頭試問を行います。

③材料・応用化学科

化学分野と物理分野あるいは化学分野と生物分野の知識に関する口頭試問を行います。

（注）出題範囲は次のとおりとします。数学分野（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B），物理分野（物理基礎・物理），化学分野（化学基礎・化学），生物分野（生物基礎・生物）

2) 配点

区 分 学 科	大学入学共通テスト						個別学力検査等		合計
	教科・科目等					計	面接	計	
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語				
土木建築学科 機械数理工学科 情報電気工学科 材料・応用化学科			300 (1科目 150点)		200	500	200	200	700

※ 大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については，リーディング100点満点を200点満点に，リスニング100点満点を50点満点に換算し，その合計点を200点満点に圧縮したうえで，各学科における配点のとおりに換算します。

なお，リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については，リーディング100点満点を200点満点に換算し，各学科における配点のとおりに換算します。

(5) 合否判定基準

総得点の高い順に合格者を決定します。

(6) 試験日時等

1) 日 時 令和5年2月4日(土) 集合時間 13時

2) 試験場 熊本大学工学部2号館 熊本市中央区黒髪2丁目39番1号

※ インターネット出願登録システムから出力した本学の受験票（学校推薦型選抜Ⅱ用）及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

[本件に関する問合せ先]

熊本大学自然科学系事務課工学部教務担当 電話：096-342-3522

出願・受験案内等

1. 出願手続

本学に入学を志願する者は、次の（１）から（６）により、出願手続を行ってください。

（１）出願方法

インターネットを利用した出願の流れ図



インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

① インターネットによる出願情報の登録（写真のアップロードを含む。）

② 入学検定料の支払い

入学検定料 17,000 円

（別途、支払手数料 900 円。また、入試成績開示を希望する場合は別途手数料 300 円及び郵送料 383 円が必要。）

支払方法は事前に確認しておいてください。（41 ページを参照。）

③ インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。

・電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。

この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信しますので、本学からのメールを確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。

・顔写真データ

直近 3 ヶ月以内に撮影したもので、写真サイズは 100KB 以上 5MB 以下、写真データ形式は

「JPEG/PNG/GIF」のいずれかであること。写真の比率は縦 4×横 3 とします。

・A 4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可。）

出願情報の登録内容や受験票を印刷することになります。印刷用紙は普通紙でかまいません。

・提出書類のうち、「その他必要な提出書類」（38～39 ページを参照。）

書類の内容によっては、準備に時間を要する場合がありますので、事前に確認が必要です。

④ パソコン・インターネット環境がない場合は、自宅以外（学校等）のパソコン（インターネット環境）を利用いただいてもかまいません。

インターネット出願は、インターネットでの登録（写真のアップロードを含む。）及び入学検定料の支払を行っただけでは出願手続完了とはなりません。

出願期間内に、38～39 ページの提出書類を郵送する必要があります。

※ 出願期間（40 ページ参照。）内に提出書類が届かない場合、出願未完了（登録データは無効）となりますので、注意してください。

(2) 出願書類等

次の①～③の書類等を提出してください。

注1) 改姓名等により現在の氏名と提出書類の氏名が異なる場合は、改姓の事実が確認できる戸籍抄本等の証明書類等を提出してください。

注2) 外国語で記載された証明書類等は、必ず日本語訳を添付してください。

①インターネット出願登録システムからの印刷物

提出書類等	摘 要
出願確認票 [印刷サイズ：A4]	インターネット出願登録後、申し込み確認ページより印刷したもの。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。
宛名ラベル [印刷サイズ：A4]	インターネット出願登録後、申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。 また、提出書類チェック欄に、チェックしてください。 ※封筒は、市販の 角形2号封筒 （240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を準備してください。

②その他必要な提出書類

提出書類等	摘 要
令和5共通テスト 成績請求票	大学入試センターから交付を受けた有効な「 推薦 令和5共通テスト成績請求票 国公立推薦型選抜用」を出願確認票の所定の欄に貼り付けてください。
推 薦 書 [印刷サイズ：A3]	所定の様式を、本学ウェブサイトよりダウンロードしA3サイズで印刷の上、出身学校長が作成し、 厳封 したもの。 ※「推薦書記入要領」を参考に作成してください。
調 査 書	出身学校長が文部科学省で定めた様式により作成し、 厳封 したもの。 ※令和4年4月以降に発行されたものに限ります。 ※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う大会や資格・検定試験の中止等による特別活動の記録や指導上参考となる諸事項の記載の取扱いについては、「令和5年度大学入学者選抜実施要項について」の調査書記入上の注意事項等を参考に記載してください。
志 望 理 由 書 [印刷サイズ：A3]	<ul style="list-style-type: none">・教育学部（学校教育教員養成課程初等・中等教育コース『小学校専攻（一般枠、地域枠、理数枠）』、『実技系専攻（音楽、美術、保健体育、技術、家庭）』、特別支援教育コース）・医学部医学科・医学部保健学科・薬学部・工学部（ア） 上記学部・学科等への志願者は、所定の様式を、本学ウェブサイトよりダウンロードしA3サイズで印刷の上、志願者本人の直筆により作成してください。

<p>演奏曲目調書 〔印刷サイズ：A4〕</p>	<p>・教育学部 学校教育教員養成課程初等・中等教育コース 『実技系専攻（音楽）』のみ 所定の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードし、A4サイズで印刷の上、志願者本人の直筆により作成してください。</p>
<p>楽譜</p>	<p>・教育学部 学校教育教員養成課程初等・中等教育コース 『実技系専攻（音楽）』のみ 全課題曲の楽譜をそれぞれ2部ずつ提出すること。提出する楽譜の大きさは1ページにつきA4版縦とし、各ページを全開できるように蛇腹折りにして製本すること。なお、楽譜には氏名を記入すること。</p>
<p>スポーツ歴調査書 〔印刷サイズ：A4〕</p>	<p>・教育学部 学校教育教員養成課程初等・中等教育コース 『実技系専攻（保健体育）』のみ 所定の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードし、A4サイズで印刷の上、出身学校長が作成したもの。</p>
<p>住民票の写し等</p>	<p>・医学部医学科（熊本みらい医療枠、地域枠）のみ 熊本県外の高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者は、保護者の現住所の居住期間及び本人との続柄がわかる住民票の写し等の提出が必要です。 保護者の現住所地在3年前（令和2年1月1日以前）から引き続き、熊本県内にあることを証明する書類として住民票の写し（続柄が記載されているもの）を提出してください。（出願日前3か月以内に発行されたもので個人番号（マイナンバー、本籍の記載がないもの） ※3年以内（令和2年1月2日以降）に同一都道府県内で転居している場合は、住民票の除票が必要になる場合があるので注意してください。 なお、住民票に続柄の記載がない場合は、入学志願者と保護者との関係が分かるものとして、以下のいずれか一つを提出してください。 <input type="checkbox"/>入学志願者の出身高等学校等が発行する証明書（任意様式・学校長の証明印があること） <input type="checkbox"/>健康保険証のコピー（続柄が記載されているもの） ※保険者番号及び被保険者等記号・番号にはマスキングを施すこと <input type="checkbox"/>市（区）役所、町村役場が発行するもので関係がわかるもの</p>
<p>同意書 〔印刷サイズ：A4〕</p>	<p>・医学部医学科（地域枠）のみ 所定の様式を、本学ウェブサイトよりダウンロードしA4サイズで印刷の上、志願者本人等の直筆により作成してください。 ※志願時に、熊本県と本人と保護者もしくは法定代理人が従事要件・離脱要件に書面同意をしていることが必要です。</p>

③インターネット出願登録システムでアップロード作業が必要なもの（郵送による提出不要）

提出書類等	摘 要
<p>写 真</p>	<p>インターネット出願登録及び入学検定料支払い後、登録完了メールに記載されているURLから、インターネット出願登録システムへ再度ログインし、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 ※上半身、脱帽、正面向き、無背景、願書受付日前3ヶ月以内に撮影したもの。 ※アップロードする際、52～53ページの条件を満たしているか確認してください。</p>

(3) 出願期間

令和5年1月16日(月)から1月20日(金)17時(必着)

※ただし、インターネット出願登録期間は、「令和5年1月10日(火)から1月20日(金)17時まで」としており、事前に登録可能です。

※1月20日(金)17時以降に到着したものは、1月18日(水)までの消印のあるものだけに限り受付けます。

インターネット出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。
出願期間内に提出書類を郵送(必着)することで完了します。

(4) 提出方法

市販の角形2号封筒(240mm×332mmでA4サイズ書類を折らずに入れることができる封筒)に、インターネット出願登録完了後に印刷した宛名ラベルを封筒の表(宛名面)に貼付け、提出書類を同封し、個別(1志願者1通)に「簡易書留速達」郵便で郵送してください。持参は受付けません。

(5) 注意事項

- ① 出願書類等に不備があるものは受付けません。
- ② 出願書類受理後は、いかなる事情があっても書類の返却及び変更並びに住所・連絡先以外の入力事項の変更は認めません。
- ③ 提出書類等に虚偽の記載及び不正な申告があった場合は、受験資格を失い、また入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 書類不備等で連絡する場合があります。熊本大学学生支援部入試課「096-342-2148」からの電話には必ず対応してください。
- ⑤ 出願書類到着確認の電話連絡には対応できません。到着確認を行いたい場合は、郵便追跡サービスをご利用ください。

(6) 提出先

〒860-8555 熊本中央区黒髪2丁目40番1号 熊本大学学生支援部入試課

2. 検定料の支払方法

(1) 検定料 17,000 円

※入学検定料の他に、別途必要な支払い手数料（900 円）は志願者負担となります。

また、入試成績開示を希望する場合、さらに開示請求手数料 300 円並びに開示に係る郵便料 383 円が必要となります。

※令和 4 年福島県沖を震源とする地震及び令和 4 年度に災害救助法適用地域で被災された方については、入学検定料免除の特別措置を行っております。条件や手続きの詳細については、本学ウェブサイトをご覧ください。

(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi>)

(2) 支払期間 令和 5 年 1 月 10 日(火)から 1 月 20 日(金) まで

(3) 支払方法

コンビニエンスストア、銀行 ATM、ゆうちょ銀行 ATM (Pay-easy での支払い)、ネットバンク、クレジットカード (Visa, Master Card, JCB, AMERICAN EXPRESS, DINERS Club) のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

注) ・銀行窓口での支払いはできません。

・コンビニエンスストアに設置されている ATM での支払いはできません。

・コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

・入学検定料の他に、1 回の出願登録につき支払い手数料（900 円）が必要です。

(4) 検定料の返還について

①支払済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

(ア) 検定料を払い込んだが出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合

(イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

②ただし、上記の (ア) 又は (イ) に該当する返還に係る振込手数料は志願者の負担となります。

③どちらの場合でも、払込時の支払手数料 (900 円) は返還しません。

返還請求の方法

・①返還請求の理由、②志願者氏名 (氏名の右側に押印)、③入試区分、④志望学部、⑤インターネット出願登録システムの整理番号、⑥金額、⑦支払日、⑧連絡先 [郵便番号、現住所、電話番号]、⑨振込口座 [銀行名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義 (ふりがなも記入)、口座名義人と志願者との続柄] を明記した「検定料返還請求書」(様式自由)を作成し、速やかに下記の送付先に郵送してください。

・返還請求の受付は令和 5 年 3 月 31 日まで(必着)とし、受付日の翌月以降に返還する予定です。

・返還請求書の到着確認をしたい場合は、書留や特定記録郵便等で発送の上、郵便追跡サービスをご利用ください。

送付先 〒860-8555
熊本市中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号
熊本大学財務部財務課 収入・支出チーム
問合せ先 (電話)096-342-3176

※外国送金に関する注意点

日本国外の金融機関口座への検定料の返還を希望する場合は、学生支援部入試課 (nyushi@jimukumamoto-u.ac.jp) へ連絡してください。

なお、返還に伴い発生する手数料は全て志願者の負担となります。

3. インターネット出願登録方法

インターネット出願登録システムへは、熊本大学入試案内のウェブサイトからアクセスできます。

熊本大学 インターネット出願

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/whatnew/oshirase/internetsyutugan>



出願登録の手順

こちらでは大まかな流れを説明しています。出願にあたっては、インターネット出願登録システムのガイドダンスを必ず事前にご確認ください。

なお、以下のイメージは学生募集要項作成時点のものであり、画面のレイアウト等は変更する場合があります。

また、システムの操作で不明な点がある場合は、[志願受付操作サポート窓口 \(TEL : 0120-752-257 受付時間 : 出願期間内の 9:00~20:00\)](tel:0120-752-257) にお問い合わせください。

Step 1 入試区分の選択

出願する「入試区分」を選んで、「次へ」をクリックしてください。

入試区分等の選択

入学検定料免除の特別措置を希望する場合、必ず事前に免除の申請を行ってください。
申請が認められましたら、パスワードが通知されますので、画面の質問に対して「はい」を選択して、パスワードを入力してください。

参考 URL <https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi>

Step2 志望学部・学科の選択

Step1 で選択した「入試区分」が表示されますので、必要事項を選択して「次へ」をクリックしてください。

熊本大学

文字サイズ

サイトカラー

インターネット出願



※前の画面に戻るにはブラウザの「戻る」ボタンは使用せずに、下の「戻る」ボタンを利用してください。

試験の選抜方法、試験科目・配点、必要書類等については、必ず [大学ホームページ](#) で確認をしてください。

志望学部・学科等選択

▼ 教育学部 2月 4日 (土)

志望学科選択 ※ クリックした順番が志望順となります。

※ 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻において、「地域枠」及び「理数枠」を志望する場合は、「一般枠」を第2志望として選択することができます。

学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻 (一般枠) <input type="button" value="選択"/>	学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻 (地域枠) <input type="button" value="選択"/>
学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻 (理数枠) <input type="button" value="選択"/>	学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 理科専攻 <input type="button" value="選択"/>
学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 実技系専攻 音楽 <input type="button" value="選択"/>	学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 実技系専攻 美術 <input type="button" value="選択"/>
学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 実技系専攻 保健体育 <input type="button" value="選択"/>	学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 実技系専攻 技術 <input type="button" value="選択"/>
学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 実技系専攻 家庭 <input type="button" value="選択"/>	学校教育教員養成課程 特別支援教育コース <input type="button" value="選択"/>
学校教育教員養成課程 養護教育コース <input type="button" value="選択"/>	

試験場

熊本大学

大学入学共通テスト成績請求番号
を入力してください。

大学入学共通テスト成績請求番号

- -
大学入学共通テスト試験場コード・受験番号・発行回数を記入してください

お知らせ ▼CLOSE

入学検定料総計

¥17,000

入試区分

学校推薦型選抜II

Step3 個人情報入力

この画面では、個人情報を入力します。入力終了後、「次へ」をクリックしてください。
★必須項目に入力漏れがあった場合は、エラーメッセージが表示されます。

熊本大学 文字サイズ インターネット出願
サイトカラー



※前の画面に戻るにはブラウザの「戻る」ボタンは使用せずに、下の「戻る」ボタンを利用してください。

個人情報の入力

以下に漏れなく入力してください。必須は必須項目です。

基本情報

氏名(フリガナ) **必須** セイ クマダイ メイ シロウ (全角)

姓 熊大 名 次郎 (全角)

氏名(漢字) **必須** 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が登録エラーになる場合は代
本学の入学手続きの際に、正しい漢字を登録することが可能です。
例) 高木→高木 山崎→山崎

生年月日 **必須** 2004 年 10 月 01 日 (半角) (平成--年--月--日生まれ)

性別 **必須** 男性 女性

「一時保存する」をクリックすると次の画面に URL が表示されます。

この URL をブラウザのブックマーク(お気に入り)に登録するか、コピーをして保存しておいてください。
次回、URL にアクセスすることで、再度、登録を再開することができます。(入力・選択した内容がそのまま保存されています。)

必須項目は入試区分によって異なります。画面に従って入力をしてください。

本人の連絡先 ※住所は合格書類の発送先になります。

郵便番号 **必須** 860 - 0000 (半角)

都道府県 **必須** 選択してください

市市区 **必須** 熊本市A区

町村番地 **必須** AA1丁目1の1 (全角)

マンション団地等 **必須** Bマンション301号室 (全角)
※アパート名やマンション名は省略せずに入力すること。
○ 黒髪アパート205号室 × 205号室

電話番号 **必須**
※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。
※確実に連絡のとれる番号を入力してください。
携帯 090 - 0000 - 0000 (半角)
自宅 050 - 000 - 0000 (半角)

メールアドレス **必須** sample@example.com (半角)
確認のためもう一度入力してください。
sample@example.com

必ずマンション・団地等の名称も入力してください。

「メール受信確認」は必須項目です。テストメールの受信を必ず確認した後、次の入力項目へ進んでください。

緊急時の連絡先 (本人以外の連絡先)

志願者以外の緊急連絡先 (保護者等) を入力してください。

電話番号 (携帯)

必須

090 - 1111 - 1111 (半角)

入試成績の開示請求通知書の送付先 (手数料・郵送料が別途必要となります)

入試成績の開示請求

必須

希望する 希望しない

入試成績の開示を希望する場合、学生寮に住んでいる人やこれから引っ越しを行う予定がある人などは、4月以降、通知書を確実に受領できる住所を入力してください。

本人の連絡先住所に送付する

本人の連絡先住所に送付する

氏名 (漢字)

姓 名 (全角)

郵便番号

- (半角)

郵便番号から住所を表示する

都道府県

選択してください

住所から郵便番号を表示する

市郡区

(全角)

町村番地

(全角)

マンション団地等

(全角)

出願資格 (出身学校等)

高校名(全角)、または高校コード(半角英数字)を入力し、候補の一覧から選択してください。

※ 都道府県と設置区分の部分を除いた高校名を入力してください。

例) ○○県立△△高等学校の場合→「△△」

出身高校

必須

高校名 (全角) または高校コード

高校コード:こちらに表示されます

※該当する高校が表示されない場合は「高校を検索する」から検索してください。

高校を検索する

※ 高等学校卒業程度認定試験、外国の学校等、文部科学大臣の指定した者、認定および在外教育施設に該当する者は「高卒認定試験などの一覧」から選択してください。なお、高等学校卒業程度認定試験を選択した場合には、学生募集要項を確認の上、必要書類を提出してください。

高卒認定試験などの一覧

課程

必須

選択してください

高校コードが「51000K ~ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

学科

必須

選択してください

高校コードが「51000K ~ 56000G」に該当する場合「その他」を選択してください。

卒業年

必須

2023 年 03 月 選択してください (令和)

電話番号 (学校)

※ 電話番号が確認できない場合は「000-000-0000」を入力してください。

必須

- - (半角)

55 ページの [大学入学共通テスト教科・科目の確認表] で、出願する学部・学科等に必要な大学入学共通テストの受験教科・科目を必ず事前に確認してください。

大学入学共通テスト受験教科・科目の確認

必須

確認していない 確認した

志望する学部・学科・課程・専攻等の受験に必要な大学入学共通テストの教科・科目を受験したことを確認してください。

戻る

一時保存する

次へ

Step4 出願情報の確認

Step1～3 で入力した内容の確認です。誤りがなければ、「次へ」をクリックしてください。
訂正をする場合は、「戻る」をクリックして前の画面で訂正してください。

この画面では、入力内容に誤りがないかを必ず確認してください。
この画面以降、修正はできません。

熊本大学

文字サイズ

インターネット出願

サイトカラー



※次に進む前に、ブラウザの印刷機能よりこの画面を印刷して出願内容に間違いがないか、必ず確認を行ってください。

※前の画面に戻るにはブラウザの「戻る」ボタンは使用せずに、下の「戻る」ボタンを利用してください。



登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。

入力内容の確認

入学検定料総合計

¥17,000

入試区分等

ここで「一時保存する」機能を使うことで、出願登録の完了前に、保護者の方や学校の先生に登録内容を確認してもらうことができます。

出願情報

教育学部	試験日程	学科内容	試験場
	第1志望 2023年2月4日(土)	学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻 (一般枠)	熊本大学

大学入学共通テスト成績請求票番号

111111-1111A-1

基本情報

氏名(フリガナ) **必須** クマダイジロウ

氏名(漢字) **必須** 熊大次郎

生年月日 **必須** 2004/10/01

性別 **必須** 男性

本人の連絡先 ※住所は合格書類の発送先になります。

郵便番号	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	860-0000
都道府県	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	熊本県
市郡区	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	熊本市A A区
町村番地	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	B B 1 丁目
マンション団地等		Cマンション301号室
電話番号 ※自宅電話番号、携帯電話番号どちらか必ず入力してください。 ※確実に連絡のとれる番号を入力してください。	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	携帯 090-0000-0000 自宅
メールアドレス	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	sample@example.com

マンション・団地等の名称を省略せずに入力していますか？

メールアドレスに誤りはありませんか？
テストメールは届いていますか？
アドレスに誤りがあった場合、受験番号確定メールなどの大学からの連絡が届きません。
また、検定料支払後の変更はできませんので、誤りがないか、必ず確認してください。

緊急時の連絡先 (本人以外の連絡先)

電話番号 (携帯)	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	090-1111-1111
-----------	--	---------------

志願者以外の緊急連絡先(保護者等)となっていますか？

入試成績の開示請求通知書の送付先 (手数料・郵送料が別途必要となります)

入試成績の開示請求	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	希望する
本人の連絡先住所に送付する		本人の連絡先住所に送付する
氏名 (漢字)		熊大 次郎
郵便番号		860-0000
都道府県		熊本県
市郡区		熊本市A A区
町村番地		B B 1 丁目
マンション団地等		Cマンション301号室

入試成績の開示を希望する場合、開示通知書は4月以降、確実に受領できる住所(帰省先など)を登録していますか？(令和5年度入試の成績は、令和5年6月頃に送付予定としています。)
高校や予備校の寮等の住所では受領できません。

出願資格（出身学校等）

出身高校 **必須** 高校コード：[]
都道府県：熊本県
設置区分：公立
高校名：[] (高等学校)

課程 **必須** 全日制

学科 **必須** 普通科

卒業年 **必須** 2023年03月卒業見込み

卒業年と卒業区分は、正しく表示されていますか？

電話番号 (学校)
※ 電話番号が確認できない場合は「000-000-0000」を入力してください。
必須 000-000-0000

大学入学共通テスト受験教科・科目の確認 **必須** 確認した

登録内容に誤りがないか、確認しましたか？
誤りがあった場合は、「戻る」ボタンを押して登録内容を修正してください。
誤りがないことを確認できた場合は、「次へ」ボタンを押して登録の続きに進んでください。



次のStep5の「登録」をクリックすると、登録内容の変更はできません。
必ず登録した内容に間違いがないか確認し、「次へ」をクリックしてください。
誤りがあった場合には、「戻る」をクリックして登録内容を修正してください。

Step5 お支払い方法確認

お支払い方法について、以下の内容を確認し、「登録」をクリックしてください。

熊本大学

文字サイズ 小 中 大
サイトカラー 薄い 標準 濃い

インターネット出願



※「登録」ボタンを押した後、登録内容の変更はできません。

※前の画面に戻るにはブラウザの「戻る」ボタンは使用せずに、下の「戻る」ボタンを利用してください。



お支払い方法確認

クレジットカード決済

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。



コンビニエンスストア決済

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。



銀行ATM (ペイジー)

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます
※現金での支払金額の上限は10万円です。10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。



ネットバンキング

主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上のネットバンキングをご利用いただけます
ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL (検定料のお支払
他サービスからはご利用いただけません。
※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

この画面では、各支払い方法について説明しています。内容を確認し、「登録」をクリックしてください。
なお、実際の検定料のお支払いは、Step8に従って行ってください。

「2023/01/20 17:00」までにお支払いください。

お支払い金額

合計 ¥18,583 (¥17,683 (入学検定料 + 成績通知手数料 (郵送料を含む。)) + ¥900 (手数料))



Step6 整理番号・セキュリティコードの確認画面

表示された整理番号とセキュリティコードは、この後の「Step7」や受験票のダウンロードなど、「申し込み一覧」画面へのログイン時に必要ですので、必ずメモを取ってください。

また、必要な手続きについて内容を確認してください。

熊本大学 文字サイズ インターネット出願
サイトカラー



出願登録完了

出願はまだ完了していません。
出願した情報の確認やお問い合わせに必要になりますので、下記の整理番号とセキュリティコードは、必ずメモを取ってください。

整理番号	XXXXXXXXXX
セキュリティコード	XXXXXXXXXX

必ずメモを取っておいてください。

続いて下記に従って出願手続きを完了してください。

1. 証明写真のアップロード

上半身無帽正面向き無背景で本人と判別できるものを画面下部の「出願履歴の確認」ボタンから申し込み一覧にアクセスし、証明写真としてアップロードしてください。
ただし、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。このシステム内で縦4cm、横3cmの大きさに加工することができます。

こちらから検定料の支払方法等を選択し、支払いを行ってください。
一旦終了し、後で「申し込み一覧」画面から支払うことも可能です。

2. 検定料のお支払い

下記URLのサイトにてお支払い方法を選択の上、画面に従い検定料をお支払いください。

<https://sandbox.paygent.co.jp/v/top?type=&tid=T2052019000000000009836&mid=36883&hv=a28f4186571b4371d42dd724816d3b156535671ad56e8505c5131c971ff96d0199dd18e673b04306aa>

3. 必要書類の郵送

38～39 ページと併せて必要書類を確認してください。

No	必要書類	備考
1	出願確認票	申し込み一覧より、写真のアップロードを行った後、こちらの印刷ページボタンを押して印刷してください。出願内容に間違いがないか確認の上、郵送してください。(カラー・白黒どちらでも可)
5	入学検定料免除申請書用切手	入学検定料免除申請書で、入試成績開示請求を希望する場合は、1枚の切手を添付してください。

4. 受験票の持参

受験番号確定後、このシステムで登録したメールアドレスへお知らせメールが届きます。お知らせメール本文のURLにアクセスしログイン後、「受験票」を印刷し、試験場へ持参してください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

必要書類について確認しました

出願履歴の確認

Step7 写真のアップロード

画面下部の「出願履歴の確認」をクリックし、表示された申し込み確認画面に、「整理番号」「セキュリティコード」等を入力し、「次へ」を押してください。

続いて、「申し込み一覧」が表示されますので、「写真の登録・確認」から、写真をアップロードしてください。

4. 受験票の持参

受験番号確定後、このシステムで登録したメールアドレスへお知らせメールが届きます。
お知らせメール本文のURLにアクセスしログイン後、「受験票」を印刷し、試験場へ持参してください。

確認後、下のチェックボックスをチェックして、「終了する」ボタンを押してください。

必要書類について確認しました

出願履歴の確認

チェックを入れ、「出願履歴の確認」をクリックすると、「申し込み確認」の別ウィンドウが開きます。

ログイン画面

申し込み確認

全て入力（選択）して「次へ」ボタンをクリックしてください。

氏名（フリガナ） セイ クマダイ メイ ジロウ (全角)

生年月日 2004 年 10 月 01 日 (半角)

整理番号 (半角)

セキュリティコード (半角)

整理番号、セキュリティコードを忘れた方は、[こちら](#) から

終了 次へ

「全角」、「半角」に注意の上、入力してください。

Step6で控えておいた「整理番号」「セキュリティコード」を入力してください。

ログイン後、「申し込み一覧」の画面が表示されます。

画面下部の「写真の登録・確認」より、写真のアップロードを行ってください。

申し込み一覧画面

熊本大学

インターネット出願

文字サイズ
サイトカラー

申し込み一覧

氏名(フリガナ) :クマダイ ジロウ
生年月日 : 2004/10/01
整理番号 :
セキュリティコード :

出願に必要な「出願確認票」及び「宛名ラベル」は、入学検定料の支払いと写真の登録完了後に印刷できるようになります。

整理番号	出願日時	入試区分	お支払い状況	各種確認
	2023/01/18 17:58	学校推薦型選抜II	未済 お支払い期限 2023/01/20 17:00	出願完了画面 出願確認票 宛名ラベル 受験票 確認メール 検定料のお支払いサイトへ 出願取消

顔写真の登録は、こちらから行ってください。

前期・後期と併願をする場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です

[写真の登録・確認](#)

[追加出願](#)

[ログアウト](#)

証明写真の登録

証明写真

証明写真(顔写真)は出願確認票への出力と試験当日の本人照合に利用します。郵送は不要です。ページの下部にある「写真を表示」ボタンをクリックすると拡大、縮小および切り抜きが可能です。

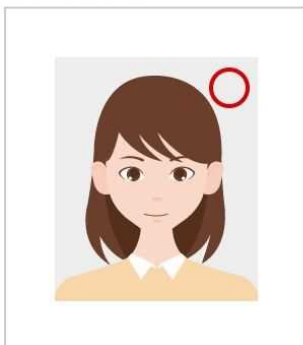
<証明写真(顔写真)の撮影とデータ保存>

以下の例を参照し証明写真機(写真データのダウンロードや取得ができるもの)、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ、等で顔写真を撮影してください。写真は「白/青/グレーを基調とし無地の壁」を背にして撮影してください。

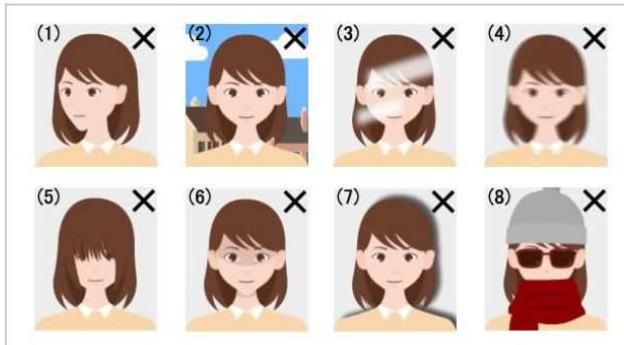
<顔写真の条件>

- カラー写真(白黒不可)、上半身・正面、無帽、背景なし、枠なし
- 写真サイズは100KB以上、5MB以下である必要があります。
- 写真データ形式は「JPEG/PNG」のいずれかである必要があります(ファイル拡張子はjpg/png)。

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



- (1)正面を向いていない(顔が横向き等)
- (2)無背景でない(風景や柄が写っている)
- (3)照明が反射している(顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない)
- (4)ピンボケや手振れにより不鮮明
- (5)前髪が長すぎて目元が見えない
- (6)顔に影がある
- (7)背景に影が写っている
- (8)マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

現在、写真が登録されておりません。

証明写真を登録する

証明写真として登録する顔写真のファイルを選択して、アップロードしてください。
顔写真をアップロードする際、上記「顔写真の条件」を満たしているか、正常な画像比率となっているか(例:極端に縦に伸びたり、横に伸びたりしていないか)必ず確認してください。

ファイルを選択する

(jpg・pngのみ、ファイルサイズ100KB以上、5MB以下)

← 申し込み一覧に戻る

写真を表示 →

必ず、52 ページの
【適切な写真の例】のとおりの
画像比率となっているか確認
してください。

写真の登録が完了したら、上記申し込み一覧画面の「検定料のお支払いサイトへ」をクリックし、支払いの手続きを進めてください。(外部サイトへ移動します。)

Step8 支払い方法選択

支払いサイト(外部サイト)において、支払い方法を選択し手続きをしてください。

支払い方法の選択画面

熊本大学

お支払い方法を選んでください

今すぐお支払い完了

店舗・ATMでお支払い



クレジットカード



コンビニ



ネットバンキング



ATM(ペイジー)



お支払い内容

店舗名

取引ID

お客様氏名

熊大次郎

ご注文内容

入学検定料

金額

18,583 円

画面有効期限

2023/01/20 17:00:00

※金額は、成績開示を希望する場合のものです。

Step9 「申し込み一覧」へログイン

入学検定料入金確認メールに記載の URL より、「申し込み一覧」へ再度ログインし、出願完了画面の内容を確認してください。

写真の登録及び検定料の払込みが済んでいる場合、出願に必要な「出願確認票」及び「宛名ラベル」を印刷することができます。

熊本大学 インターネット出願

文字サイズ 小 中 大

サイトカラー 薄い 標準 濃い

申し込み一覧

氏名(フリガナ) : クマダイ ジロウ
生年月日 : 2004/10/01
整理番号 : ██████████
セキュリティコード : ██████████

整理番号	出願日時	入試区分	お支払い状況	各種確認
██████████	2023/01/18 17:58	学校推薦型選抜Ⅱ	未済 お支払い期限 2023/01/20 17:00	出願完了画面 出願確認票 宛名ラベル 受験票 確認メール 検定料のお支払いサイトへ 出願取消

前期・後期と併願をする場合は、以下の「追加出願」ボタンからの出願が便利です

[写真の登録・確認](#) [追加出願](#) [ログアウト](#)

写真の登録及び検定料の支払い終了後、出願確認票と宛名ラベルを印刷してください。

整理番号	出願日時	入試区分	お支払い状況	各種確認
██████████	2023/01/18 17:58	学校推薦型選抜Ⅱ	済 : クレジットカード (██████████) 入金日 2023/01/19 19:58	出願完了画面 出願確認票 宛名ラベル 受験票 確認メール

受験票は、大学から受験番号確定メールが送信された後、印刷が可能になります。

「出願確認票」、「宛名ラベル」及び「受験票」はそれぞれA4サイズで印刷してください。

※この他にも出願に必要な書類があります。必ず、38～39 ページで確認してください。

大学入学共通テスト教科・科目の確認表

学校推薦型選抜Ⅱの出願にあたっては、志望する学部・学科・課程・専攻等の受験に必要な大学入学共通テストの教科・科目を受験しているか、以下の確認欄でチェックし、必ず各自で事前に確認をしてください。

受験している科目を塗りつぶして、確認をしてください。

志望学部等 チェック欄	大学入学 共通テスト 教科・科目	国語		地理歴史				公民				数 学				理 科				外 国 語									
		国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学 I・数学 A	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
		国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学 I・数学 A	数学 II・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
□	教育学部学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻(一般枠・地域枠) 実技系専攻(音楽・美術・保健体育・ 家庭) 特別支援教育コース 養護教育コース	○																											
	(5教科又は6教科7科目) 又は (5教科又は6教科8科目)	1	1又は2 (ただし、2の場合、地理歴史から1以上) 理科と合わせて3										1	1	1又は2 地理歴史、公民と合わせて3				1										
□	教育学部学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻(理数枠) 理科専攻	○																											
	(5教科7科目) 又は (5教科8科目)	1	1										1	1	2				1										
□	教育学部学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 実技系専攻(技術)	○																											
	(1教科1科目)	1 (※)											1 (※)				1 (※)												
□	医学部医学科	○																											
	(5教科7科目)	1	1										1	1	2				1										
□	医学部保健学科	○																											
	(5教科7科目)	1	1										1	1	2				1										
□	薬学部	○																											
	(5教科7科目)	1	1										1	1	化学と 物理,生物から1				1										
□	工学部(ア)	○																											
	(5教科7科目)	1	1										1	1	2				1										
□	工学部(イ)																												
	(2教科3科目)												1	1					1										

注) 教育学部の理科は、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎については、2科目受験することで「理科1科目」受験とする。

4. 受験票及び試験場等案内

(1) 受験票について

令和5年1月27日(金)に、インターネット出願登録システムよりダウンロードが可能となる予定です。当日の17時までにシステム上で登録された電子メールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認の上、受験票を印刷してください。

また、同日以降、本学ウェブサイトにおいて、入学志願者への注意事項等の連絡及び試験場の案内を記載した「試験場等案内」を掲載します。

なお、ダウンロードした受験票はA4サイズで印刷し、試験当日に必ず持参してください。

※大学からのメールは再送しませんので、確実に受信できるよう設定を確認しておいてください。

※入学試験当日は、「熊本大学入学試験受験票」と併せて「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。

(2) 受験票の保管

「大学入学共通テスト受験票」は、入学手続の際にも必要ですので保管しておいてください。

5. 受験に際しての注意事項

(1) 遠方からの受験者は、風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し、日程に十分ゆとりをもって行動してください。

なお、自然災害等により、試験実施が困難となった場合の対応等については、本学ウェブサイト (<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>) でお知らせします。

(2) 受験時の宿泊は受験者が手配してください。

(3) 受験者は、試験日の前日、下見をして試験場の場所を確認するとともに、試験についての注意事項を承知しておいてください。ただし、建物の中に入ることはできません。

下見日時：令和5年2月3日（金） 13時から15時まで

なお、「本学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を持参してください。

(4) 受験者は、「本学受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」を持参し、指定の時刻・場所に集合してください。

(5) 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・ 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。

(6) 試験時間中に使用してはいけない携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。

(7) 面接は、集合時刻に遅刻した者は、受験できないことがあります。

(8) 不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

- ア 出願確認票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
- ケ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 前ページ①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがあります**。指示等に從わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、前ページ①と同様です。

- ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- オ 試験場において試験監督者等の指示に從わないこと。
- カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

6. 合格者発表

合格発表日：令和5年2月9日（木）

合格者には「合格通知書」及び入学手続等の詳細を記載した書類等をレターパックプラス（対面で届けられ、受領印又は署名が必要な郵便）で上記日時以降に郵送します。選考結果については、推薦学校長にも通知します。

また、参考までに本学ウェブサイト（<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>）にも合格者の受験番号を掲載します。（11時頃を予定。当日の通信環境の状況等により遅れる場合があります。）

※新型コロナウイルス感染予防対策のため、本学構内（全学教育棟前）における合格者受験番号の掲示は行いません。

なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

注意：試験日前日や試験日当日に、大学周辺等で合否電話等の受付を行う者がいても、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

7. 入学手続

入学手続等の詳細については、合格通知書発送の際に同封してお知らせします。

(1) 入学手続期間

令和5年2月16日（木）から2月17日（金）17時（必着）

入学手続は、インターネットでの登録（写真のアップロード含む。）及び入学料の支払い後に入学手続書類の郵送が必要です。郵送は、「書留速達」郵便で上記期間内に書類を提出してください。

※2月17日（金）17時以降に到着した場合は、いかなる理由があっても受理しません。

（注）顔写真データ（カラー、上半身正面脱帽、直近3ヶ月以内に撮影したもので、写真サイズは100KB以上5MB以下、写真データ形式は「JPEG/PNG」のいずれかであること。私服<高校制服不可>を準備しておいてください。

(2) 提出書類等

- ①保証書
- ②大学入学共通テスト受験票
- ③市販の長型3号封筒（120mm×235mmに84円切手を貼付）

(注) 郵送時は、市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm で A 4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒) を使用してください。

(3) 入学手続き時の必要経費

入学料 (予定額) 282,000 円

(注) 入学料及び授業料の納入方法、免除の申請手続方法等については、「入学ガイドブック」(本学ウェブサイトにて掲載)にてお知らせします。なお、入学手続き時に授業料を払い込む必要はありません。

参考) 令和 4 年度授業料は、前期 267,900 円、後期 267,900 円 (年額 535,800 円) です。

令和 5 年度については、改定がない場合、令和 4 年度の授業料がそのまま適用されます。

(4) 問合せ先

熊本大学学生支援部入試課 (電話) 096-342-2146

受付時間 月～金曜日 (休日を除く。) 8 時 30 分～17 時 15 分

8. 合格者に対する注意事項

(1) 学校推薦型選抜合格者が、入学手続期間中に入学手続を行わない場合は、合格者としての権利を失います。

(2) 学校推薦型選抜合格者で入学手続を完了した者は、本学及び他の国公立大学・学部 (※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下、同じ。) の一般選抜 (前期日程・後期日程) を受験しても合格者とはなりません。

※公立大学協会ウェブサイト (<http://www.kodaikyo.org/nyushi>) 参照

(3) 学校推薦型選抜合格者は、本学から入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部を受験しても入学許可は得られません。

ただし、特別な事情で入学を辞退する必要がある、推薦を行った学校長から「学校推薦型選抜入学辞退願」(様式は自由)を、令和 5 年 2 月 17 日 (金) 17 時まで本学学長に提出し、許可を得た場合はこの限りではありません。

(4) 学校推薦型選抜合格者で、入学手続完了後、高等学校を卒業しない等の事由が生じた場合は入学許可を取消します。

9. 学校推薦型選抜志願者が一般選抜を志願する場合の取扱い

学校推薦型選抜志願者が国公立大学の一般選抜を志願する場合は「前期日程」、 「後期日程」グループからそれぞれ一つ、合計二つまでの大学・学部に出願することができます。

その際、一般選抜の志願者と同様に令和 5 年 1 月 23 日 (月) から 2 月 3 日 (金) までの間に、改めて出願しなければなりません。

この場合、大学入学共通テストについては、志望する大学・学部所定の教科・科目を受験しておくことが必要です。

10. 障がい等を有する入学志願者との事前相談

障がい等を有する入学志願者で、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願に当たっては以下により相談してください。

なお、対象となる者は、下表のとおりです。

(1) 対象となる者

区 分	対 象 と な る 者
〔ア〕 視覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・視力が高い方の目の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
〔イ〕 聴覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
〔ウ〕 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がい著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
〔エ〕 病 弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
〔オ〕 発達障がい	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため受験上及び修学上の配慮を必要とする者
〔カ〕 そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・〔ア〕～〔オ〕の区分以外の者で受験上及び修学上の配慮を必要とする者

(2) 相談の時期

入 試 区 分	視覚・聴覚障がい、体幹及び両上肢の機能障がい著しい者で、「点字解答」及び「代筆解答」を希望するもの	左記以外の受験上の配慮を希望する者
学校推薦型選抜Ⅱ	令和4年12月1日（木）まで	令和5年1月6日（金）まで

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がい等を有することとなった場合は、その際に相談してください。

(3) 相談の方法

①事前相談票及び医師の診断書を提出してください。

なお、必要な場合は本学において、入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。

②事前相談票は、本学ウェブサイト (<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi/>) 掲載の様式を利用してください。

(4) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
 熊本大学学生支援部入試課 (電話) 096-342-2148
 受付時間 月～金曜日(休日を除く。) 8時30分～17時15分

1 1. 請求により本人に開示される個人情報

令和5年度入学者選抜に係る成績及び調査書の開示は次のとおり取扱います。

(1) 個人成績の開示

①開示期間

令和5年5月1日(月)から6月30日(金)の間に郵送により通知します。

※開示通知書は出願時に入試成績の開示通知書送付先の欄に入力された住所に郵送します。

このため、出願時から開示期間終了までの間に転居が予想される場合は、帰省先等、確実に通知書が受領できる住所を入力してください。

(高校・予備校の寮等の住所は入力しないでください。)

注1) **令和5年6月頃発送の予定**です。6月中旬に届かない場合は入試課へご連絡ください。

注2) 「宛先不明」等で返送された場合、本学で保管するのは令和6年3月末日までとします。

②申込方法

・成績開示を希望する志願者は、インターネット出願登録システムにおいて出願登録の際、入試成績の開示請求の項目において「希望する」を必ず選択してください。

・成績開示を希望する場合、開示請求手数料300円及び通知に係る郵送料383円を入学検定料と併せて支払う必要があります。

なお、入学検定料免除者の場合は開示請求手数料も免除となりますが、通知に係る郵送料が必要となりますので、383円分の切手を出願必要書類と一緒に郵送してください。

・出願時に成績開示を希望しなかった場合は、出願後に成績開示を希望することはできません。

③開示内容

・入学試験成績

大学入学共通テスト：採用した各教科・科目ごとの得点（換算点）及び総合点（換算点）

個別学力検査等：科目別得点，総合点及び評価

総合得点

得点順位（募集区分ごとの合格者が10人以下の場合，合格者の順位は開示しません。）

合格最低点（募集区分ごとの合格者が10人以下の場合，開示しません。）

・調査書

全体の学習成績の状況

(2) 調査書の開示

①申込期間

令和5年5月1日(月)から6月30日(金)までの8時30分から17時15分（休日を除く。）

②申込方法

直接，入試課窓口に申し込んでください。代理人による申込はできません。

窓口閲覧のため，郵送，電話，FAX等での申込は受け付けません。

③開示内容

出願時に提出された調査書の閲覧とします。

ただし，「指導上参考となる諸事項」，「総合的な学習の内容・評価」及び「備考」欄を除きます。

(3) その他

令和4年度以前の入学者選抜に係る個人成績・調査書は，開示しません。

(4) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学学生支援部入試課

(電話) 096-342-2146

受付時間 月～金曜日（休日を除く。） 8時30分～17時15分

12. 個人情報の取扱い

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。

- (1) 合格者の氏名等の個人情報を入学手続に係る業務に利用します。
- (2) 入学者の氏名等の個人情報を学籍管理などの修学に係る業務に利用します。
- (3) 入学者及び学資負担者の住所・氏名等の個人情報を授業料徴収など納入金管理に係る業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を1年次における入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など修学支援に係る業務に利用します。
- (5) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を入学者選抜等に関する調査・研究等に係る業務に利用します。
- (6) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されません。

※本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、志願者本人の同意を得ることなく上記以外の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

学生生活等

1. 学生寄宿舍（学生寮）

勉学に資する生活の場を学生に提供する目的で「学生寄宿舍」を設置しています。審査及び選考については、経済的事情及び地理的状况を考慮して入居者を決定します。

(1) 収容定員及び施設概要等

区分	収容定員（全体）	入居対象者	建物構造	備考
男子A棟	100人	学部学生，学部留学生及び大学院留学生	鉄筋5階建 (共通棟は鉄筋平屋建)	昭和55年 4月1日設置
男子B棟	100人			
女子棟	80人			

- ・居室（10 m²）は個室（洋室）です。希望者は学生用レンタル・インターネットシステムを有料で利用できます。各階には談話室・補食室・洗面洗濯室・トイレ等があり，共通棟にはロビー及び浴場が設置されています。
- ・食堂はありませんが，補食室を利用した自炊は出来ます。
- ・280室のうち，留学生専用居室が25室（男子A棟5階に20室，女子棟各階に1室の計5室）あります。

(2) 入居許可期間

原則，入居を許可された日から最短修業年限満了の日までです。

(3) 経費

寄宿料は，月額4,300円です。光熱水料費等合わせて毎月12,000円程度必要です。

留学生専用居室の場合は，月額6,400円です。その他光熱水料費等合わせて毎月15,000円程度必要です。（留学生専用居室には，エアコン・机・イスが設置されています。）

※経費は年度途中で変更になる可能性があります。下記URLより最新情報をご確認ください。

(4) 所在地

〒860-0862 熊本市中央区黒髪7丁目763番地

大学（黒髪地区）から東に約1.5km，徒歩約20分のところにあります。

(5) 募集要項について

令和5年1月中旬に本学ウェブサイトに掲載を予定しています。入居希望者は，下記URLから内容を確認の上，申請期間内にダウンロードしてください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakuseikatsu/fukurikousei/kishukusha>

担当窓口：〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学学生支援部 学生生活課生活支援担当（電話）096-342-2723

受付時間 月～金曜日（休日を除く。） 8時30分～17時15分

※外国人留学生のための専用宿舎として国際交流会館があります。

詳細については，国際教育課（TEL：096-342-2160）までお問い合わせください。

2. 高等教育の修学支援新制度による入学料・授業料等減免について

高等教育の修学支援新制度に基づき，入学料・授業料の免除（減免）を希望する人は，必ず日本学生支援機構給付奨学金の申請を行う必要があります。給付奨学生に採用された場合は給付型奨学金受給と入学料・授業料の免除（減免）を受けることができます。詳細については，文部科学省，日本学生支援機構及び本学ウェブサイト等で確認ください。

3. 奨学金

奨学金には日本学生支援機構のほかに、地方公共団体や民間団体の奨学金制度があります。詳細については、日本学生支援機構、地方・民間団体又は本学ウェブサイト等で確認ください。

【問合せ先（2. ～3.）】

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学学生支援部 学生生活課経済支援担当（電話）096-342-2151

受付時間 月～金曜日（休日を除く。） 8時30分～17時15分

参 考 資 料

令和5年度学校推薦型選抜Ⅱ 学生募集要項の主な変更点

募集要項 該当頁	該当 学部	事 項
p. 1 ～p. 3	教育学部	<p>アドミッション・ポリシー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下のとおり一部変更 ＜学校教育教員養成課程＞ <ul style="list-style-type: none"> I 求める学生像 <ul style="list-style-type: none"> 1. 教員を目指す強い意志と情熱を持ち、教育に関わる諸問題解決に真摯で意欲的に取り組むことができる人 2. ～5. (略) ＜初等・中等教育コース＞ (教科に関する専攻) <p><u>教科に関する専攻では、人材育成の目的及び学位授与の方針を踏まえ、次のような人を広く求めます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 1. ～5. (略) <ul style="list-style-type: none"> II 入学者選抜の基本方針 (教科に関する専攻) <p>教科に関する専攻では、大学入学までに身に付けておくことが期待される資質・能力として、<u>生徒</u>の教育に対する幅広い関心と情熱，論理的思考力，コミュニケーション能力を重視しています。また，以上の学生を選抜するための基本方針として，多様な学生を評価できる入試を提供します。</p>
p. 13 ～p. 32	教育学部 医学部 医学科 薬学部	<p>推薦・選抜方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下のとおり一部変更 1. 教育学部 <ul style="list-style-type: none"> (5) 合否判定基準 <ul style="list-style-type: none"> 1) 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（一般枠，地域枠）』及び特別支援教育コースの志望者については，令和5年度大学入学共通テストの（5教科又は6教科7科目以上）又は（5教科又は6教科8科目以上）を受験し，かつ，7科目又は8科目合計点の<u>概ね</u>6割以上を得た者を対象に，面接点の高得点順に合格者を決定します。 なお，面接の成績が同点の場合は，大学入学共通テストの成績を優先して順位を決定します。 2) 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『小学校専攻（理数枠）』及び『理科専攻』の志望者については，令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目又は5教科8科目以上を受験し，かつ，7科目又は8科目合計点の<u>概ね</u>6割以上を得た者を対象に，大学入学共通テスト（「数学」，「理科」，「外国語」の合計点を200点に換算）と面接の合計点の高得点順に合格者を決定します。 なお，合計得点が同点の場合は，面接の成績を優先して順位を決定します。

		<p>2. 医学部医学科（一般枠） (5) 合否判定基準 1) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上を受験し、かつ、7科目合計点の概ね80%以上を得た者を対象に、総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。</p> <p>3. 医学部医学科（熊本みらい医療枠） (5) 合否判定基準 1) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上を受験し、かつ、7科目合計点の概ね80%以上を得た者を対象に、総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。</p> <p>4. 医学部医学科（地域枠） (5) 合否判定基準 1) 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上を受験し、かつ、7科目合計点の概ね78%以上を得た者を対象に、総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。</p> <p>5. 薬学部 (5) 合否判定基準 令和5年度大学入学共通テストの5教科7科目以上を受験し、かつ、7科目合計点の概ね65%以上を得た者を対象に、総得点の高い順に募集人員の範囲で合格者を決定します。</p>
p. 39	教育学部	<p>出願手続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願書類に「演奏曲目調書」及び「楽譜」を追加 (学校教育教員養成課程初等・中等教育コース『実技系専攻(音楽)』のみ)

令和4年度学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）の実施状況

学部	学科・課程・専攻		募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数			
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校専攻	一般枠	10	33	33	10	10		
			地域枠	10	8	8	6	6		
			理数枠	10	5	5	3	3		
		理科専攻		5	3	3	2	2		
		実技系専攻	音楽	10	26	7	26	7	3	3
			美術			4		4	1	1
			保健体育			8		8	3	3
			技術			2		2	1	1
			家庭			5		5	2	2
		特別支援教育コース		6	3	3	2	2		
養護教育コース		8	34	34	8	8				
医学部	医学科	一般枠	5	19	17	5	5			
		熊本みらい医療枠	10	8	8	1	1			
		地域枠	8	5	5	0	0			
	保健学科	看護学専攻	18	13	12	3	3			
		放射線技術科学専攻	9	19	17	9	9			
		検査技術科学専攻	9	10	9	4	4			
薬学部	薬学科	15	53	51	15	15				
	創薬・生命薬科学科	10	12	12	8	8				
工学部 (ア)	土木建築学科	26	39	38	26	26				
	機械数理工学科	21	43	42	19	19				
	情報電気工学科	30	40	40	30	30				
	材料・応用化学科	34	43	43	35	35				
工学部 (イ)	土木建築学科	各学科とも 若干名 [工学部 (ア)の 募集人員の 枠内]	0	0	0	0				
	機械数理工学科		3	3	2	2				
	情報電気工学科		0	0	0	0				
	材料・応用化学科		2	2	1	1				
合 計			254	421	411	199	199			

熊本大学位置図



交通案内

黒髪地区（文・教育・法・理・工の各学部）

- ◎ J R 熊本駅
桜町バスターミナル } から
産交バス等：楠団地，光の森産交行等（子飼経由）
に乘車，「熊本大学前」下車
- ◎ J R 上熊本駅から
都市バス：第一環状線、昭和町線（子飼橋経由）
行に乘車，「子飼橋」下車，徒歩 10 分
- ◎ J R 竜田口駅（豊肥本線）から
産交バス：桜町バスターミナル行に乘車，「熊本大
学前」下車

本荘地区（医学部）

- ◎ J R 熊本駅から
都市バス：第一環状線等（大学病院・大江渡鹿経
由）に乘車，「大学病院前」下車
- ◎ 桜町バスターミナルから
都市バス：八王寺環状野越団地行きに乘車，「大学
病院前」下車
熊本バス：御幸木部行き「大学病院前」下車

◎

大江地区（薬学部）

- ◎ J R 熊本駅から
市営電車：健軍町行き（A 系統）に乘車，
「味噌天神前」下車，徒歩 5 分
- ◎ 桜町バスターミナルから
産交バス：沼山津，木山行き等（健軍・県庁経由），
に乘車，
「味噌天神」下車，徒歩 5 分
熊本バス：御船，甲佐，城南行き等（健軍・県庁
経由）に乘車，「味噌天神」下車、徒歩
5 分
- ◎ J R 新水前寺駅（豊肥本線）から徒歩 10 分

※ 阿蘇くまもと空港からお越しの場合は，熊本市
内行き空港リムジンバスをご利用ください。

お問合せは、下記の担当で受付けます。

受付時間 月～金曜日(休日を除く。) 8時30分～17時15分

お問合せは必ず志願者本人が行ってください。

- 入試に関する事項 入 試 課 TEL 096-342-2148
- 学生寄宿舍(学生寮) 学生生活課生活支援担当 TEL 096-342-2723
- 奨学金等に関する事項 学生生活課経済支援担当 TEL 096-342-2151
- 学部・学科(課程)のカリキュラム等

※各学部(学科)の教務担当へお尋ねください

教育学部 教務担当	TEL 096-342-2522
医学部(医学科) 教務担当	TEL 096-373-5027
(保健学科) 教務担当	TEL 096-373-5571
薬学部 教務担当	TEL 096-371-4635
工学部 教務担当	TEL 096-342-3522

熊本大学 学生支援部 入試課

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

TEL:096-342-2148 FAX:096-345-1954

E-mail:nyushi@jimv.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学ウェブサイト <https://www.kumamoto-u.ac.jp/>
携帯電話・スマートフォン <http://daigaku.jc.jp/kumamoto-u/>

